

平成28年度
第4次越谷市総合振興計画 後期基本計画
達成状況報告書

平成29年8月
越 谷 市

目 次

1	後期基本計画達成状況報告について	1
2	後期基本計画の達成状況	3
(1)	重点戦略	3
	重点戦略1 子どもも高齢者も元気な未来創造プロジェクト	3
	重点戦略2 地域の協働推進プロジェクト	7
	重点戦略3 安全で利用しやすい公共施設等のマネジメントプロジェクト	10
	重点戦略4 こしがや魅力発信プロジェクト	12
	重点戦略5 安心を実感できる命と財産を守るプロジェクト	15
	重点戦略全体集計	17
(2)	分野別計画	18
	大綱1 市民とつくる住みよい自治のまちづくり	18
	大綱2 だれもが健康で生きがいをもって安心して暮らせるまちづくり	22
	大綱3 自然と調和し質の高い都市機能を備えたまちづくり	28
	大綱4 人や環境にやさしく安全・安心な生活を育むまちづくり	32
	大綱5 安心して働ける環境を育む持続的で躍動するまちづくり	36
	大綱6 いきいきとだれもが学べる心豊かなまちづくり	40
	分野別計画全体集計	44
3	まとめ・評価	45

1 後期基本計画達成状況報告について

(1) 目的

本報告書は、第4次越谷市総合振興計画基本構想（以下「基本構想」という。）に掲げる本市の将来像「水と緑と太陽に恵まれた 人と地域が支える安全・安心・快適都市」の実現に向け、平成28年度から平成32年度までの5年間を計画期間とする第4次越谷市総合振興計画後期基本計画（以下「後期基本計画」という。）の着実な推進を図るため、事業の達成状況を把握することにより課題等を明らかにすることを目的とします。

(2) 後期基本計画の進行管理

後期基本計画では、基本構想に掲げた将来像の実現に向けて、重点的かつ優先的に取り組む施策を明らかにした「重点戦略」、さらに基本構想における施策の体系に基づき具体的な行政課題への対応を分野別の体系として示す「分野別計画」を位置づけ、それぞれの内容に沿って目標値を設定しており、これらを進行管理の目安とし達成状況を把握します。

① 重点戦略

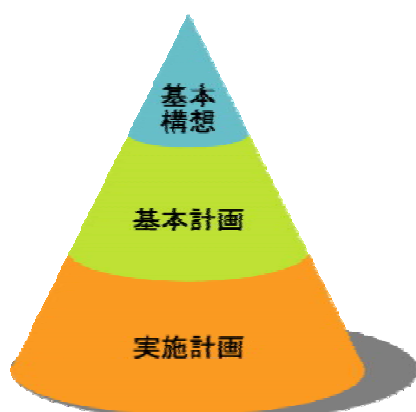
「重点戦略」では、5つの重点戦略に沿って50事業、52の指標を掲げており、平成32年度の目標値に対する達成状況を把握します。なお、重点戦略に掲げる事業は、「分野別計画」の様々な分野において、相乗効果や波及効果があり、一体的かつ重点的に展開する事業として設定しています。

② 分野別計画

「分野別計画」では、6つの施策の大綱に沿って140事業、144の指標を掲げており、平成32年度の目標値に対する達成状況を把握します。

(3) 報告書の対象年度

本報告書では、後期基本計画の計画期間のうち、平成28年度の実績を示します。



基本構想

平成32年度（2020年）を目標年度とし、本市の将来像とまちづくりの基本的方向である「施策の大綱」を示すものです。

基本計画

基本構想の将来像と施策の大綱を実現するため施策を体系化し、その方策を示すものです。

実施計画

基本計画における施策を実施するため、市の財政力を勘案し、具体的事業を明示し、毎年度の予算編成の指針となるものです。

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
基本構想	第4次越谷市総合振興計画 基本構想									
基本計画	前期基本計画					後期基本計画				
実施計画	第一期実施計画					第一期実施計画				
			第二期実施計画					第二期実施計画		

(4) 後期基本計画の達成状況

① 目標達成率の算出方法

目標達成率は、各事業の計画期間内における取り組みによりどのくらい達成をしたのかを分かりやすく示すため、次のとおり算出しています。

【算出式】

$$0\% \leq \left[\text{目標達成率}(\%) = \frac{(\text{当該年度現況値} - \text{基準年度現況値H26})}{\text{目標値} - \text{基準年度現況値H26}} \times 100 \right] \leq 100\%$$

この算出方法は、目標値（H32）までの出発点を基準年度現況値（H26）とし、目標達成率が0%からのスタートとなるため、各事業の個別指標の成果を明確に示すことができます。

また、後期基本計画の達成状況を把握する際に、各年度の平均目標達成率の推移を比較しやすくするとともに分かりやすく示すため、上限（100%）と下限（0%）を設定しています。

（例）ある施設を市内に設置する事業に例えます。基準年度（H26）の現況値が60か所設置済みで、100か所設置を目標値（H32）とし、当該年度（H28）の現況値がH26から設置数が増えず60か所の場合、従来の方法（現況値÷目標値×100）で算出すると、

$$\text{目標達成率} = \frac{60}{100} \times 100 = 60\% \text{ となります。}$$

この算出方法では、単純に目標値に対し、どれだけ設備が整備されたかを示すものでした。

一方、第4次越谷市総合振興計画後期基本計画の目標達成率の算出方法によれば、

$$\text{目標達成率} = \frac{60-60}{100-60} \times 100 = 0\% \text{ となります。}$$

この算出方法では、H26年度の現況値を基準に、計画期間内で事業がどのくらい進捗したかを示します。したがって、H26年度から設置数が変わらない場合、従来の算出方法では60%、新たな算出方法では0%、つまり進捗が図られていないという形で数値が表されます。

② 各年度の達成状況評価の区分

目標値（平成32年度）の達成に向け、当該年度現在における達成状況について、①で算出した個別指標の目標達成率や、その他各種取組内容をもとに、右表のとおり事業所管課による3段階で示します。

達成状況評価
◎：順調に進捗
○：概ね順調
△：遅れている

③ 最終年度における達成状況評価の区分

最終年度（平成32年度）における達成状況については、目標達成率に加え、事業所管課による「5ヵ年度総括評価」を踏まえ、下表のとおり達成状況を総合的に評価します。

達成状況評価	達成状況の考え方
★★★	目標達成
★★	目標は達成できなかったが、事業としては前進
★	目標達成できず、かつ事業も遅れている

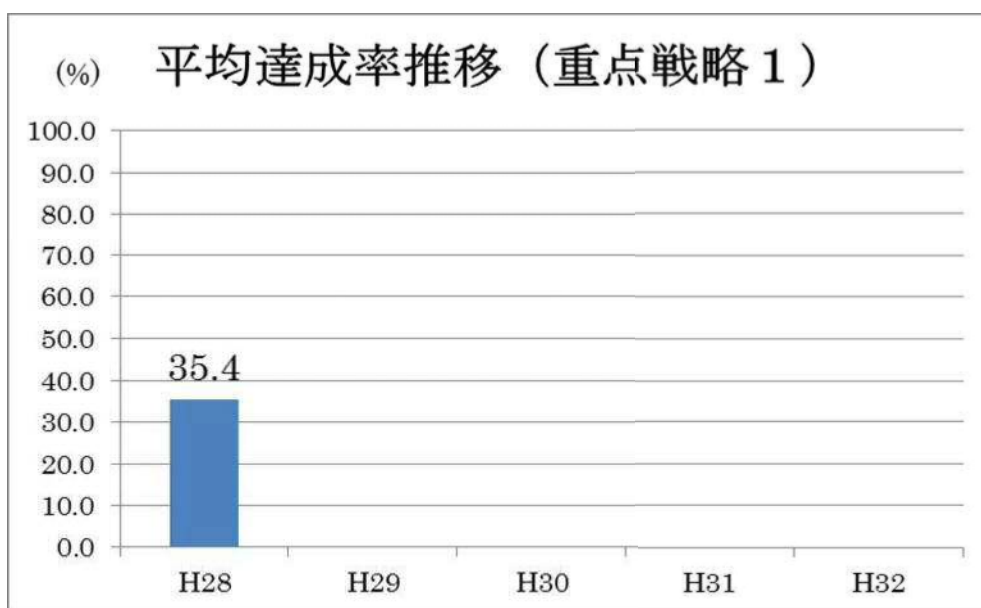
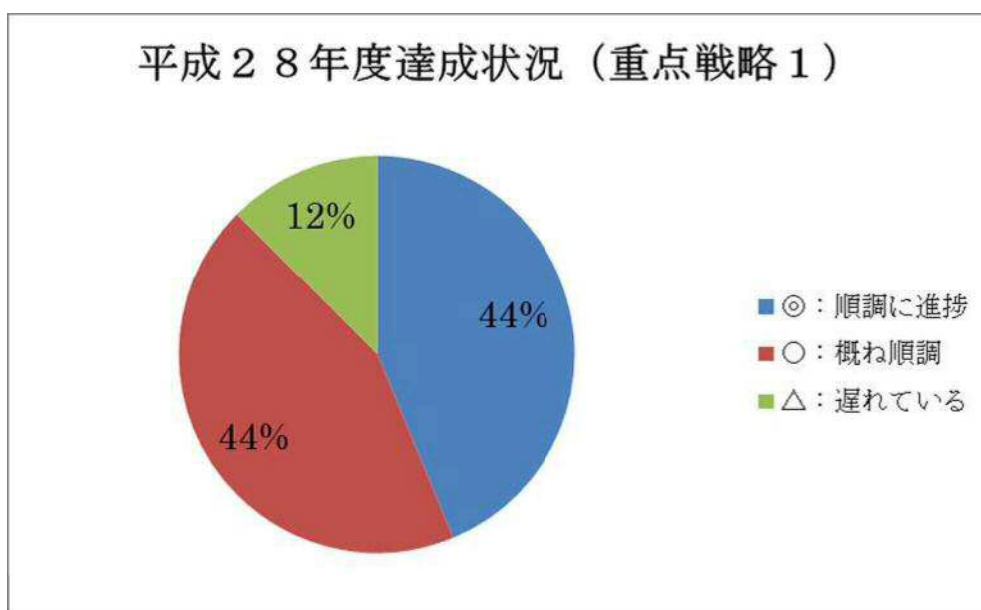
2 後期基本計画の達成状況

(1) 重点戦略

重点戦略1 子どもも高齢者も元気な未来創造プロジェクト

重点戦略1については、16つの指標（目標値）を掲げており、平均達成率は、平成28年度末で35.4%となりました。

達成状況は、「◎：順調に進捗」が44%（7指標）、「○：概ね順調」が44%（7指標）、「△：遅れている」が12%（2指標）となっています。



■平成28年度の達成状況が「◎：順調に進捗」の指標（7指標）

大 綱	事業名	指標の名称	現況値	目標値	H28年度 実績値	単位	達成率(%)	達成状況説明及び取組状況	達成状況評価
			(H26年度)	(H32年度)					
2	母子健康づくり事業	乳幼児等健診受診率	94.3	95.0	95.4	%	100	未受診者への勧奨通知、広報こしがやでの周知活動を実施した。	◎
2	母子健康づくり事業	健康教室の参加延べ人数 (H23年度からの累計)	9,237	11,500	11,668	人	100	離乳食教室の会場を保健センターに集約したが、対象区分を工夫することで、参加者が増加した。	◎
2	がん検診等事業	がん検診の受診率	18.12	19.0	19.24	%	100	受診者数も平成27年度と比較して2,022人増加している。	◎
2	学童保育室整備事業	学童保育室施設数	40	49	45	施設	55.6	小学校敷地内スペースや転用教室を活用することによって施設数を増やすことができおり、目標値を達成するペースで推移している。	◎
2	老人福祉センター運営事業	施設の年間利用者数	300,452	400,000	353,462	人	53.3	利用者の健康志向の高まりに伴い、健康関連事業を積極的に展開したほか、地区自治会連合会会議への出席、老人福祉センターを会場にしての地区文化祭開催など、地域住民への施設周知に努めた。	◎
2	認知症総合支援事業	オレンジカフェ設置数	－	3	0	か所	0.0	平成29年度に補助金交付という形で実施するために、平成28年度には設置希望の調査を行い、要綱を制定した。	◎
6	小中学校施設空調設備設置事業	エアコン設置整備率	0	100	0.0	%	0.0	平成29年10月1日の引渡しに向け、「PFIこしがや学習環境整備㈱」と事業契約を締結した。	◎

■平成28年度の達成状況が「○：概ね順調」の指標（7指標）

大 綱	事業名	指標の名称	現況値	目標値	H28年度 実績値	単位	達成率(%)	達成状況説明及び取組状況	達成状況評価
			(H26年度)	(H32年度)					
2	新保健センター整備事業	新保健センターの整備数	-	1	0	か所	0.0	平成28年度に基本設計を作成し、平成29年度に実施設計等を行い、施設整備に向けた取組を実施中である。	○
2	障がい者就労支援事業	障がい者の就労者数 (H23年度からの累計)	287	1,007	473	人	25.8	平成27年6月から社会福祉法人越谷市社会福祉協議会に業務委託しており、社会福祉協議会の法人会員を活用することで、障がい者の就労や社会参加の受け入れ企業のさらなる拡大に取り組んでいる。 また、社会福祉協議会が受託する障害者就労訓練施設しらこばとや障害者福祉センターこばと館の3つの機能を有効に活用することにより、障がい者の就労に向けた一体的な支援を行っている。	○
2	介護支援ボランティア事業	介護ボランティア登録者数(累計)	253	2,400	798	人	25.4	登録者の利便性を図るため、活動対象施設の拡充に努めた。	○
2	特別養護老人ホーム施設整備促進事業	特別養護老人ホーム整備率	1.23(958床)	1.8(約1,500床)	1.16	%	0.0	4施設に対し補助金を交付し、増床18床、地域密着型特別養護老人ホーム29床については、平成29年度初期に開設予定、また、2施設200床については、平成28年度に着手し、平成29年度中に開設見込みと、ほぼ計画通り進捗している状況にある。	○
3	西大袋土地区画整理事業	西大袋土地区画整理事業の進捗率	67.2	100	75.8	%	26.2	東日本大震災による社会情勢や財政状況を取り巻く環境の変化などにより、国庫補助金の減額等事業の進捗に影響があり、達成状況は当初の見込みほどではないものの、事業の進捗は堅調に推移している。	○
3	地域公共交通推進事業	市内の公共交通(鉄道・バス・タクシー)に対する満足度(市政世論調査)	-	85.0	65.8	%	77.4	公共交通の利用促進を図るため、こしがや公共交通ガイドマップを更新した。 バス利用者の利便性向上を図るため、川崎神社前のバス停付近に、地域のご協力のもと、サイクルアンドバスライド駐輪場を整備した。 高齢者等が路線バスを快適に利用できるよう、ノンステップバス導入事業者に対し、補助金を交付した。	○
6	教職員資質向上事業	教師の授業改善評価5段階評価のうち上位3段階の割合	94	98	94.1	%	2.5	年次研修や職務に応じた研修、出前研修等の実施と併せ、授業づくりに係るブックレットを作成・配付し、教職員の資質向上に努めた。また、市内教職員を研修講師とすることにより指導者の育成に取り組んだ。	○

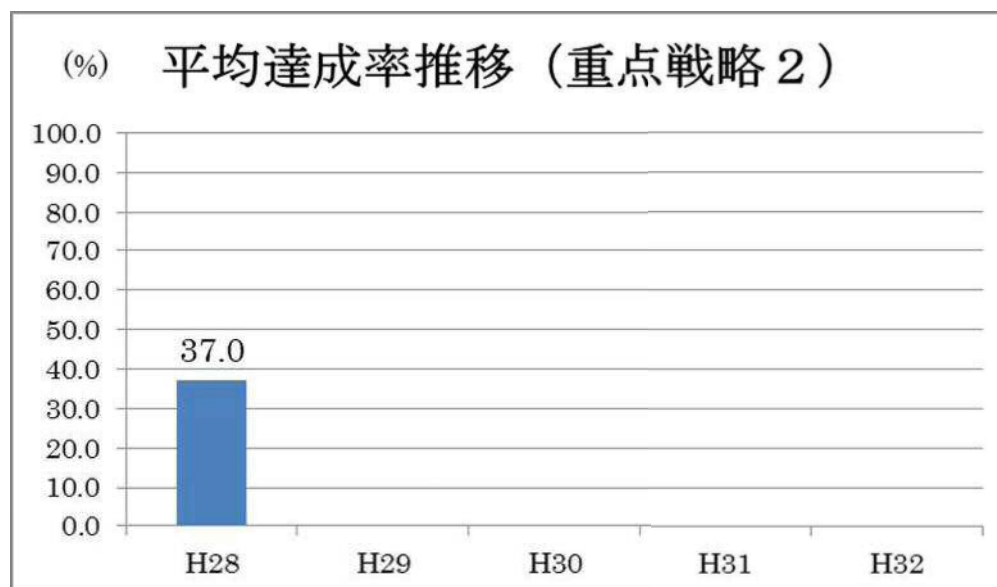
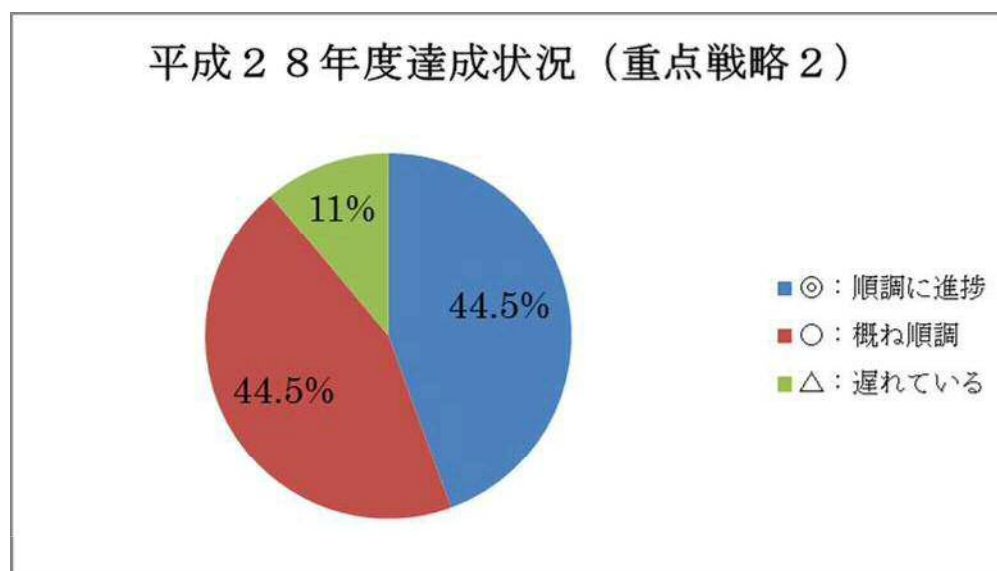
■平成28年度の達成状況が「△：遅れている」の指標（2指標）

大 綱	事業名	指標の名称	現況値	目標値	H28年度 実績値	単位	達成率(%)	達成状況説明及び取組状況	達成状況評価
			(H26年度)	(H32年度)					
2	子育てサロン事業	子育てサロン平均利用回数	5.6	5.7	5.2	回	0.0	今後も引き続き周知に努めるとともに、より利用しやすいサロンとなるよう、利用者目線での運営に努めていく。	△
2	子ども・子育て支援給付事業	待機児童数(各年度4月1日)	29	0	38	人	0.0	民間による保育所等の整備を支援し、定員拡大に取り組んでいるが、女性の就業率の向上などによる保育ニーズの高まりから、入所申請者が急増しているため整備が追いついていない。	△

重点戦略２ 地域の協働推進プロジェクト

重点戦略２については、９つの指標（目標値）を掲げており、平均達成率は、平成２８年度末で３７．０％となりました。

達成状況は、「◎：順調に進捗」が４４．５％（４指標）、「○：概ね順調」が４４．５％（４指標）、「△：遅れている」が１１％（１指標）となっています。



■平成28年度の達成状況が「◎：順調に進捗」の指標（4指標）

大 綱	事業名	指標の名称	現況値	目標値	H28年度 実績値	単位	達成率(%)	達成状況説明及び取組状況	達成状況評価
			(H26年度)	(H32年度)					
1	市民活動支援事業	市民活動支援センター登録 団体数	117	150	144	団体	81.8	平成28年度の実績として、12件の新規登録団体 があり、目標を上回っており、順調に推移してい る。	◎
2	地域福祉ネットワーク推進事業	ふれあいサロン開催回数(累 計)	1,033	6,000	3,303	回	45.7	H28年度のふれあいサロンは95箇所で1,156回開 催し、目標に対し順調に推移している。	◎
2	地域ケア会議	地域レベルで実施するネット ワーク会議への参加者数(累 計)	1,429	6,500	3,895	人	48.6	平成27年度より、地域ケア会議の地区レベル会 議に位置づけて会議を開催している。その結果、 実際に地域で課題となっている事項等により近い 内容で会議を開催することができるようになったほ か、多職種の参加の促進に結びついた。	◎
3	公園施設維持管理事業	維持管理団体の数	52	70	65	団体	72.2	「広報こしがや」や協働フェスタ等で、維持管理活 動の紹介と参加団体の募集を行うとともに、公園 の維持管理活動が6年を経過する団体の表彰や 団体との意見交換会を実施している。平成28年度 は13団体の表彰をおこなっており、今後も、維持 管理団体の増加に取り組んでいく。	◎

■平成28年度の達成状況が「○：概ね順調」の指標（4指標）

大 綱	事業名	指標の名称	現況値	目標値	H28年度 実績値	単位	達成率(%)	達成状況説明及び取組状況	達成状況評価
			(H26年度)	(H32年度)					
1	自治会活動推進事業	自治会加入世帯数（加入率）	97,444 (68.7%)	102,756 (69.0%)	98,057 (66.8%)	世帯 (加入率)	11.5	レイクタウンを中心に自治会の新規設立が進んでおり、加入世帯数の伸びにつながっている。その他、自治会シンポジウム等を通じて自治会活動に興味をもってもらえるような事例などの情報提供を行っている。	○
1	自治会活動推進事業	新設自治会数(H23年度からの累計)	6	12	7	自治会	16.7	実績としては、1件増だが、すでに新規設立の書類を揃えている団体のほか、新たなアンケート調査から、設立を検討している数団体を把握しており、状況としては、前進している。	○
1	コミュニティ活動推進事業	各地区が実施する新規事業数(H21年度からの累計)	71	111	82	件	27.5	平成28年度の実績としては6件だが、平成29年度の新規事業は12件を予定しており、順調に推移している。	○
4	自主防災組織育成事業	自主防災組織組織率	89.6	92.0	90.3	%	29.2	自主防災組織の整備促進を図るため、パンフレットの作成・配布、出張講座の実施など、自主防災組織の活動の重要性等について、周知啓発を行った。	○

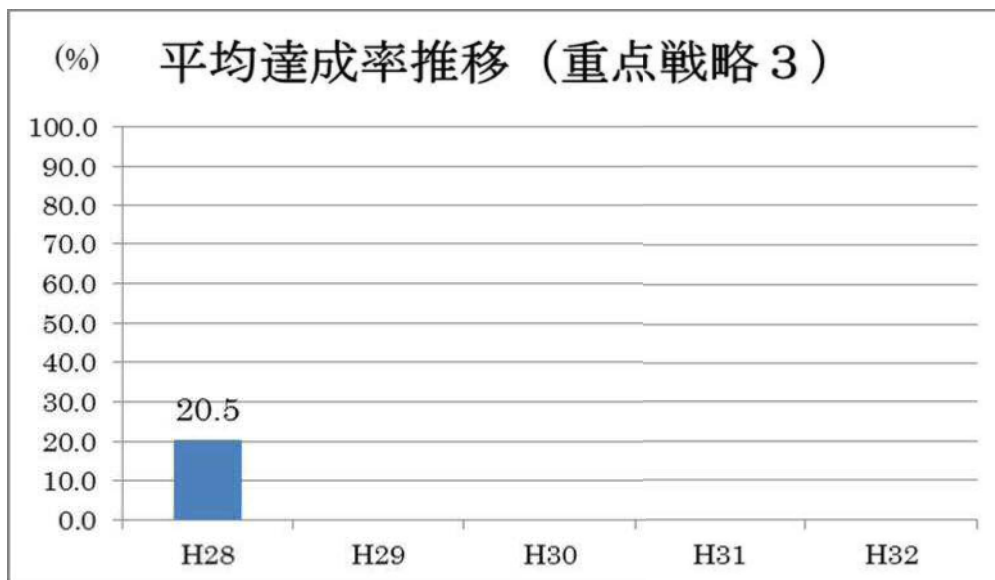
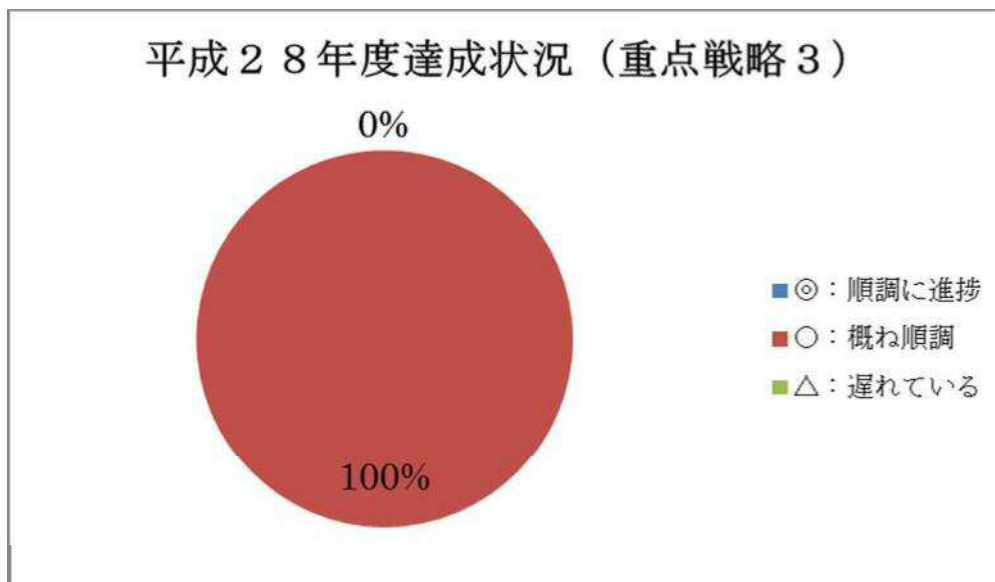
■平成28年度の達成状況が「△：遅れている」の指標（1指標）

大 綱	事業名	指標の名称	現況値	目標値	H28年度 実績値	単位	達成率(%)	達成状況説明及び取組状況	達成状況評価
			(H26年度)	(H32年度)					
1	地区センター・公民館整備事業	大型地区センター・公民館数(着手含む)	9 (整備済み8か所、着手済み1か所)	10	9	か所	0.0	未着手の大袋地区センター・公民館については、西大袋区画整理事業の進捗に併せて整備を進める必要がある。	△

重点戦略３ 安全で利用しやすい公共施設等のマネジメントプロジェクト

重点戦略３については、９の指標（目標値）を掲げており、平均達成率は、平成２８年度末で２０．５％となりました。

達成状況は、「○：概ね順調」が１００％（９指標）となっています。



■平成28年度の達成状況が「○：概ね順調」の指標（9指標）

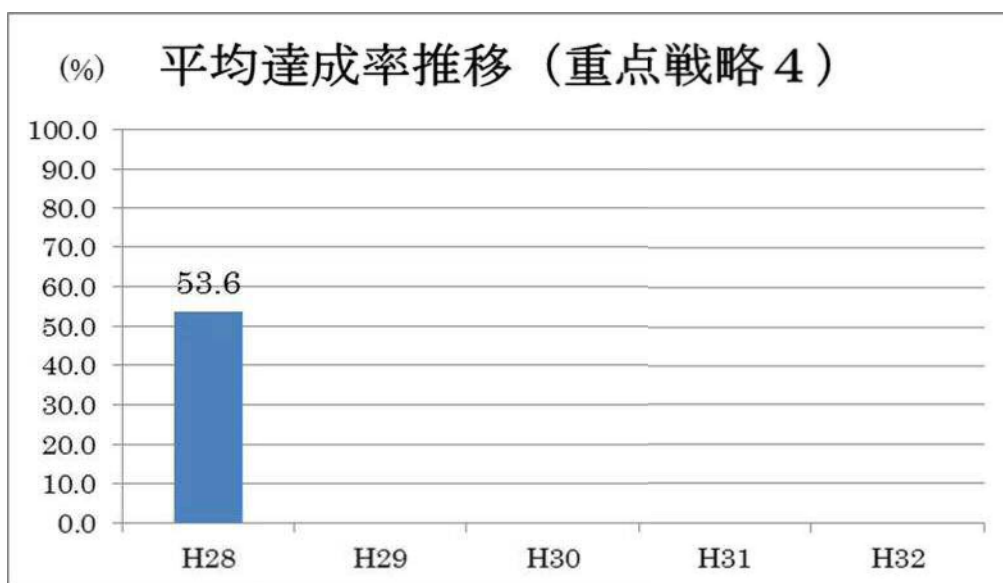
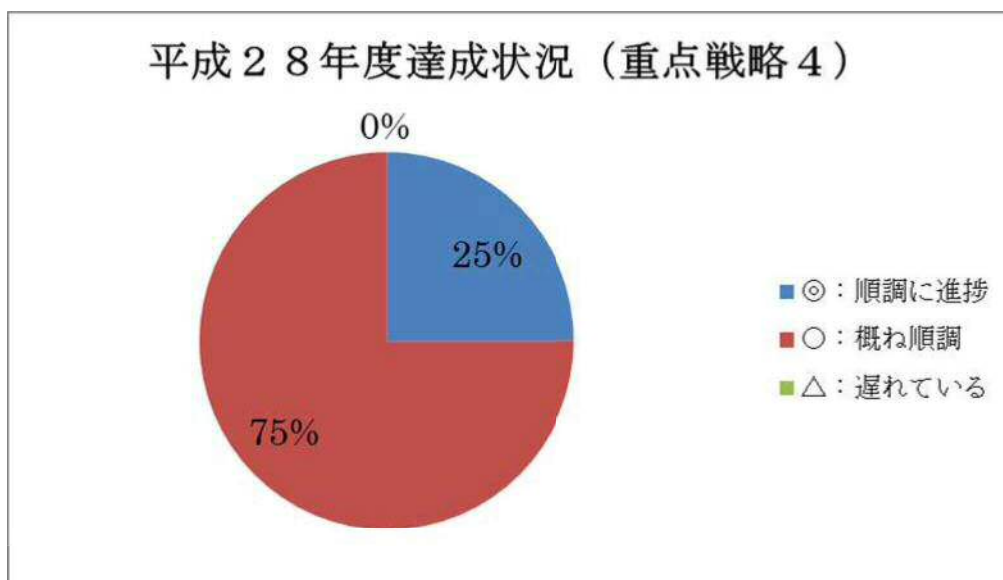
大 綱	事業名	指標の名称	現況値	目標値	H28年度 実績値	単位	達成率(%)	達成状況説明及び取組状況	達成状況評価
			(H26年度)	(H32年度)					
1	公共施設等総合管理事業	アクションプランの策定率	—	100	0	%	0.0	アクションプランの策定に向けて、公共施設マネジメント計画策定委員会を設置し、各部会を開催した。 また、公共施設のあり方に対する市民の意見等を集約するため、市民懇談会を2回開催した。	○
3	橋りょう耐震化整備事業	橋りょうの耐震化率	18.1	43.1	18.1	%	0.0	前年度に引続き、新平和橋の耐震工事をおこなった（3ヵ年工事2年目）。	○
3	道路舗装事業	主要な幹線道路の舗装改良率	38.9	49.3	44.6	%	54.8	良好な舗装状態を長期にわたり維持できるよう、路線における舗装組成を確認し、質的向上を図った工事を実施している。	○
3	交通安全施設整備事業	道路照明灯の設置数（累計）	12,708	14,200	13,842	基	76.0	目標値に向けて着実に進捗を図っており、現在の取り組み状況において、目標値近くまで到達しているが、今後も継続して取り組んでいく。	○
3	公共下水道管路整備事業（雨水）	公共下水道事業（雨水）整備率	66.4	67.4	66.5	%	10.0	平成25年度より進めていた南越谷二丁目地区の浸水対策に係る雨水幹線の支線の整備が完了した。また、国及び県が実施する河川改修事業との連携を図りながら、仮設ポンプの増設や常設化など、浸水被害の軽減対策を行った。	○
3	排水機場施設維持管理事業	ポンプ機器改修率	56.4	76.9	59.0	%	12.7	平成28年度にはポンプ機器1基を改修した。引き続き、日々の維持管理の徹底を図り、ポンプ施設の適正な管理に努めるとともに、ポンプ機器改修計画に基づき、ポンプ機器の改修を進める。	○
3	公共下水道ポンプ場改修事業（雨水）	ポンプ場改築・更新率	0	18.2	0.0	%	0.0	越谷第一ポンプ場の二期工事を実施中（平成28年度～平成29年度）である。また、御料堀ポンプ場長寿命化計画の策定及び申請を行い、平成29年度より事業を開始する。	○
3	公共下水道管路改修事業（汚水）	コンクリート系管の長寿命化管路改修率	31.8	70.0	43.7	%	31.2	目標値にむけて着実に進捗を図っており、現在の取り組みにおいて、概ね目標値近く到達しているが、今後も継続して取り組んでいく。	○
3	公共下水道ポンプ場改修事業（汚水）	ポンプ場改築・更新率	8.3	16.6	8.3	%	0.0	ポンプ場改修工事は工事に要する期間が長期に渡るため、長寿命化計画に基づく計画的な事業実施に努め、早期完了を目指していく。	○

※重点戦略3については平成28年度達成状況が「◎：順調に進捗」、「△：遅れている」の事業はありませんでした。

重点戦略4 こしがや魅力発信プロジェクト

重点戦略4については、12の指標（目標値）を掲げており、平均達成率は、平成28年度末で53.6%となりました。

達成状況は、「◎：順調に進捗」が25%（3指標）、「○：概ね順調」が75%（9指標）となっています。



■平成28年度の達成状況が「◎：順調に進捗」の指標（3指標）

大 綱	事業名	指標の名称	現況値	目標値	H28年度 実績値	単位	達成率(%)	達成状況説明及び取組状況	達成状況評価
			(H26年度)	(H32年度)					
1	ホームページ・テレビ広報事業	ホームページアクセス件数	103	120	120	万件/月	100	平成28年度から各課で定期的にホームページコンテンツの点検を行う体制を整え、ホームページの精度向上を図った。	◎
5	観光推進事業	観光客入込数	52,935,926	58,000,000	57,733,325	人	94.7	市内の名所・旧跡をはじめ、四季折々のイベントや水と緑の豊かな水辺空間等の地域資源のブラッシュアップに取り組んだ。	◎
5	観光物産拠点施設整備事業	新たな観光物産拠点施設の整備数	-	1	1	か所	100	東武スカイツリーライン越谷駅東口高架下に観光物産拠点施設「ガーヤちゃんの蔵屋敷」を整備した。	◎

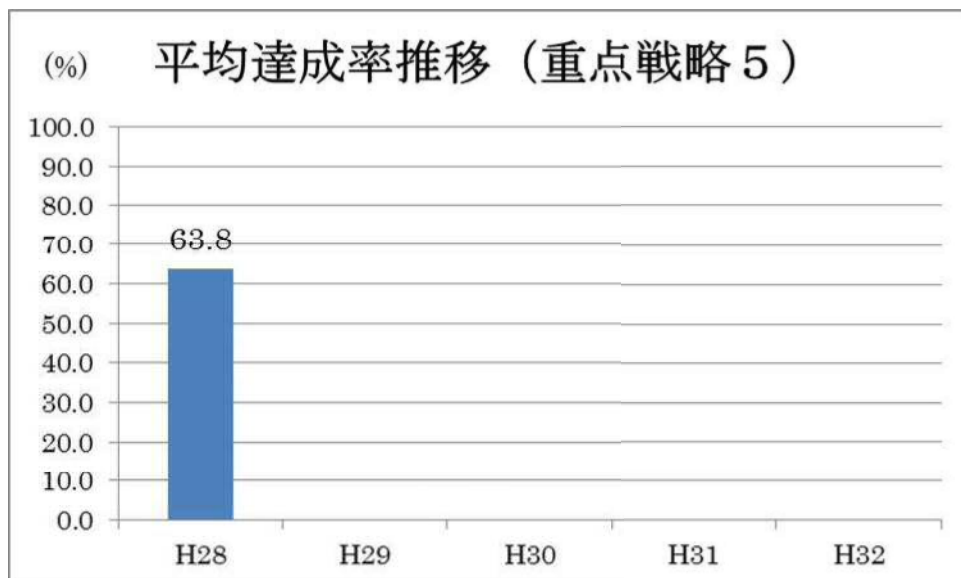
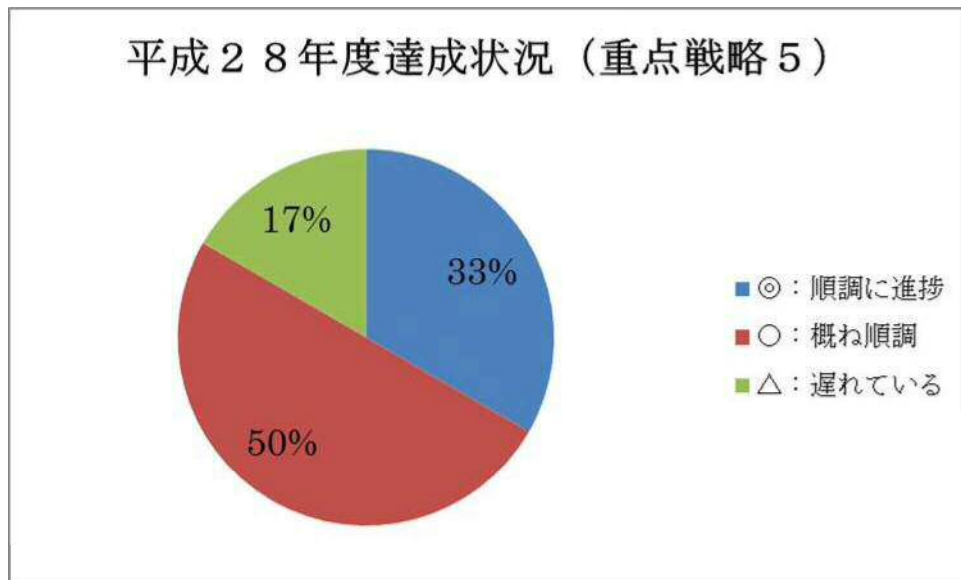
■平成28年度の達成状況が「○：概ね順調」の指標（9指標）

大 綱	事業名	指標の名称	現況値	目標値	H28年度 実績値	単位	達成率(%)	達成状況説明及び取組状況	達成状況評価
			(H26年度)	(H32年度)					
3	道の駅整備事業	候補地の決定	-	1	0	か所	0.0	道の駅を設置するための基礎調査を実施するための委託業務を発注し、候補地の決定、施設のコンセプト等の検討を進め、(仮称)越谷市道の駅基本構想(案)の作成を行った。	○
4	再生可能エネルギー推進事業	市の事業・支援による太陽光発電設備の発電容量(H9年度からの累計)	4235.54	7,000	5,792.08	kW	56.3	平成28年度は、住宅用補助事業の要綱を改正し発電量の増加に努めた。今年度も引き続き、事業を推進する。	○
5	産業活性化推進事業	経営革新計画の承認件数(H23年度からの累計)	28	110	62	件	41.5	・平成28年度より、既存の市内中小企業者等に対する支援強化を目的に、越谷市産業雇用支援センター二番館の支援体制を一部変更し、ビジネスサポート事業を実施。 ・二番館コーディネーターが越谷商工会議所や地域金融機関と連携した企業支援を実施しており、経営革新計画承認取得件数は増加傾向。	○
5	中心市街地活性化推進事業	越谷駅の1日平均乗降者人数	48,260	50,000	49,606	人	77.4	・越谷商工会議所及び商店会が中心となり行っている宿場まつり、まるななマーケット等のイベント事業が定着してきている。 ・市と隣中央住宅とが締結したまちづくりについての基本協定及び蔵の寄贈により、地域資源を活用した事業に向けた基盤整備を行った。	○
5	魅力発信事業	越谷市観光協会ホームページアクセス数	144,000	180,000	162,061	件	50.2	よりアクセスしやすい環境を整えるため、ホームページのリニューアルを予定している。	○
5	流通・工業系土地利用事業	1,000㎡以上の工場・倉庫等の新規開発面積	—	8	2.1	ha	26.3	・倉庫0.4ha、工場1.7ha(1.0ha、0.5ha、0.2ha) ・土地利用が実現したもの以外でも、立地希望相談が増えており、新たな産業用地の創出によって、企業立地の加速化が期待できる。	○
5	地産地消推進事業	農産物直売所における地場農産物の売上高(H17年度からの累計)	1,189,670,000	2,300,000,000	1,706,750,000	円	46.6	地場農産物の販売促進、学校給食での食材の活用、イベントでのPR等により地産地消を推進している。	○
5	農地利用集積事業	農地利用集積地域数	2	4	3	地域	50.0	農地中間管理機構を活用し、船渡地区において、新たに農地利用集積事業を開始した。	○
5	農業従事・後継者育成事業	新規就農・農業後継者育成支援事業の修了後の就農者数	—	4	0	人	0.0	現在2名の研修者を対象に事業を実施しており、研修修了後は市内での就農を予定している。また、第2期生として2名の新規就農希望者を募集している。	○

重点戦略5 安心を実感できる命と財産を守るプロジェクト

重点戦略5については、6の指標（目標値）を掲げており、平均達成率は、平成28年度末で63.8%となりました。

達成状況は、「◎：順調に進捗」が33%（2指標）、「○：概ね順調」が50%（3指標）、「△：遅れている」が17%（1指標）となっています。



■平成２８年度の達成状況が「◎：順調に進捗」の指標（２指標）

大 綱	事業名	指標の名称	現況値	目標値	H28年度 実績値	単位	達成率(%)	達成状況説明及び取組状況	達成状況評価
			(H26年度)	(H32年度)					
2	感染症対策事業	結核患者に対する直接服薬 確認療法(DOTS)実施率	-	95	100	%	100	医療機関と緊密に連携をとりながら訪問等によりD OTSを実施した。	◎
4	消防署所整備事業	消防署所の整備数	-	1	1	か所	100	谷中分署の建替えに係る建設工事、周辺整備工 事を行った。 平成29年7月31日に竣工予定である。 事業に着手しているので、実績値を1とした。	◎

■平成２８年度の達成状況が「○：概ね順調」の指標（３指標）

大 綱	事業名	指標の名称	現況値	目標値	H28年度 実績値	単位	達成率(%)	達成状況説明及び取組状況	達成状況評価
			(H26年度)	(H32年度)					
2	夜間急患診療所運営事業	夜間急患診療所の認知度	64.3	85.0	74.7	%	50.2	広報紙への掲載やチラシの配布等は引き続き行っ た上で、市内自治会への啓発チラシの回覧を行 う。また、若年層の市民の認知度がそれ以上の年 齢層より低く、広報活動の効果が比較的高齢者寄 りに現れていると考えられるため、若年層の市民 へ効果的に周知できる方法を検討していく。	○
2	救急医療対策事業	年間の休日当番医療機関数	44	46	46	か所	100	祝日（山の日）が新設されたことによる実施医療機 関の対応は図られているが、今後も年末年始にお ける実施医療機関の充実を図っていく。	○
4	災害予防対策事業	備蓄資器材の整備率の平均	80.0	100	86.5	%	32.5	震災や風水害等の災害に的確に対応するため、 計画的に主要備蓄品目の整備を行った。	○

■平成２８年度の達成状況が「△：遅れている」の指標（１指標）

大 綱	事業名	指標の名称	現況値	目標値	H28年度 実績値	単位	達成率(%)	達成状況説明及び取組状況	達成状況評価
			(H26年度)	(H32年度)					
2	市立病院運営事業	市立病院の経常収支比率	100.7	100（以上）	98.8	%	0.0	第4期中期経営計画初年度にあたり、Web予約シ ステムの運用を開始し、一層の医療連携強化を 図った。また、周産期医療の充実を図るため、小児 病棟改修工事の設計を進めるなど、収益確保につ ながる施策に取り組んだ。しかしながら、耳鼻咽喉 科の常勤医師不在等により入院収益が減収した ため、目標値を達成することはできなかった。	△

重点戦略全体集計

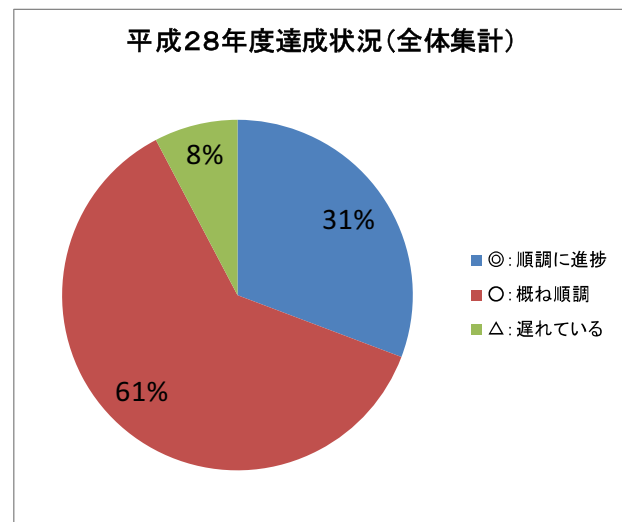
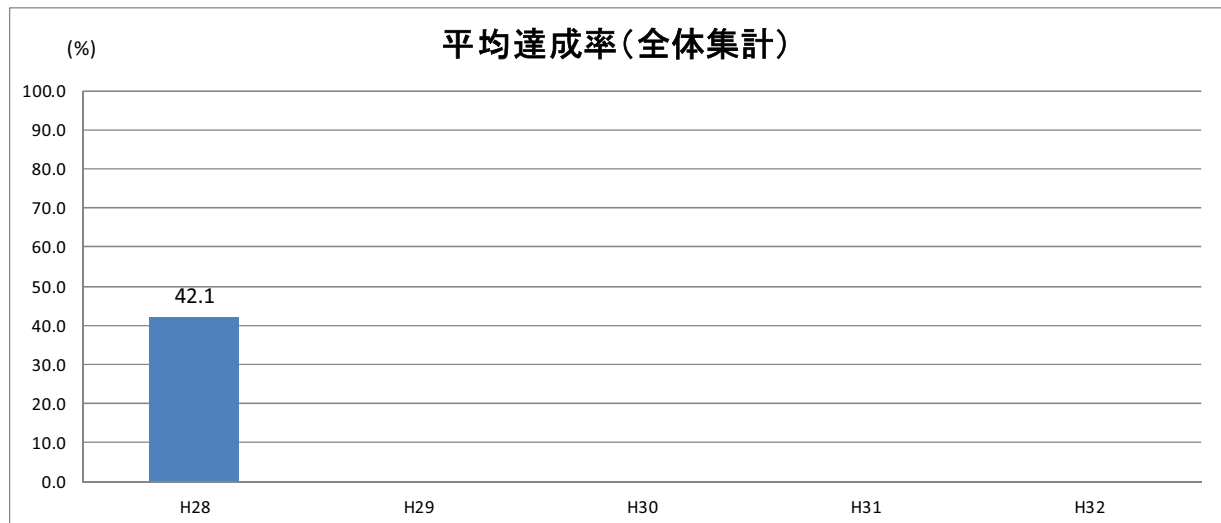
重点戦略については、52の指標（目標値）を掲げており、平均達成率は、平成28年度末で42.1％となりました。

達成状況は、「◎：順調に進捗」が31％（16指標）、「○：概ね順調」が61％（32指標）、「△：遅れている」が8％（4指標）となっています。

第4次越谷市総合振興計画 後期基本計画 重点戦略 達成率算出表

平均達成率及び達成状況推移									
全体		重点戦略1	重点戦略2	重点戦略3	重点戦略4	重点戦略5	◎ 順調に進捗	○ 概ね順調	△ 遅れている
年度	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	指標数	指標数	指標数
H28年度	42.1	35.4	37.0	20.5	53.6	63.8	16	32	4
H29年度	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0
H30年度	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0
H31年度	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0
H32年度	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0

注：全体の達成率は重点戦略1から重点戦略5までの全項目（52項目）に対する平均値。



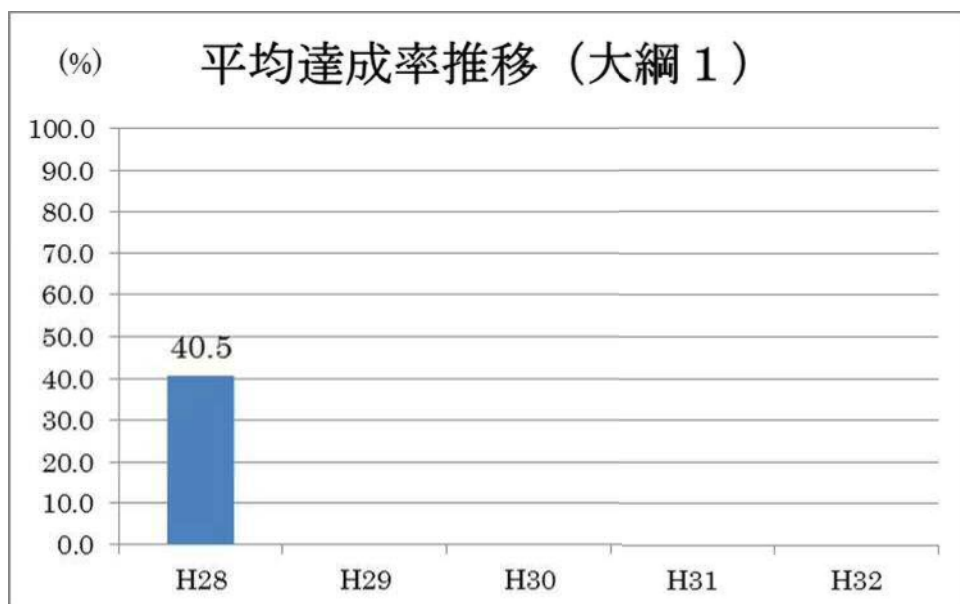
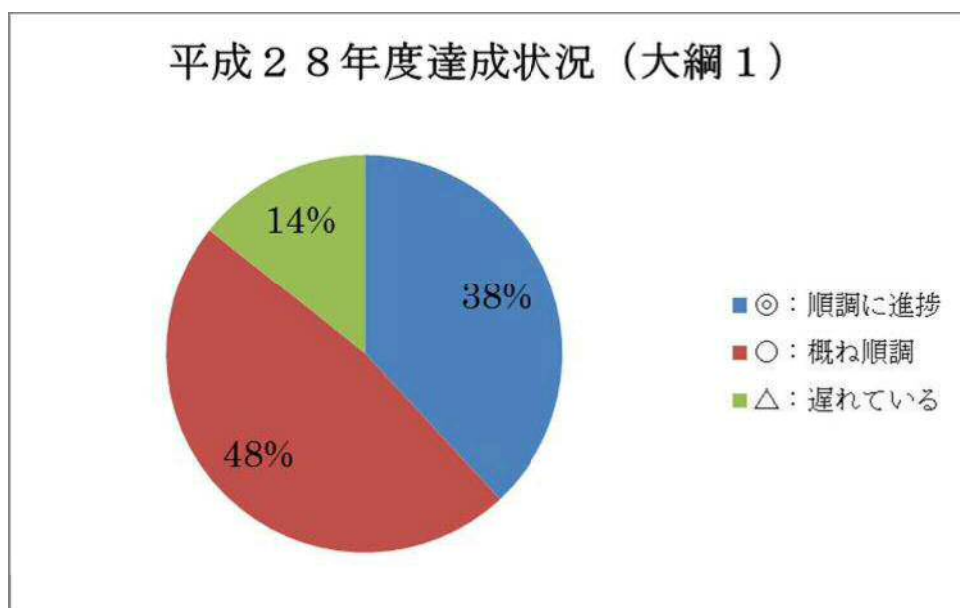
(2) 分野別計画

大綱1 市民とつくる住みよい自治のまちづくり

＜市民、人権、行財政運営＞

大綱1については、21の指標（目標値）を掲げており、平均達成率は、平成28年度末で40.5%となりました。

達成状況は、「◎：順調に進捗」が38%（8指標）、「○：概ね順調」が48%（10指標）、「△：遅れている」が14%（3指標）となっています。



■平成28年度の達成状況が「◎：順調に進捗」の指標（8指標）

重点	事業名	指標の名称	現況値	目標値	H28年度実績値	単位	達成率(%)	達成状況説明及び取組状況	達成状況評価
			(H26年度)	(H32年度)					
★2	市民活動支援事業	市民活動支援センター登録団体数	117	150	144	団体	81.8	平成28年度の実績として、12件の新規登録団体があり、目標を上回っており、順調に推移している。	◎
★4	ホームページ・テレビ広報事業	ホームページアクセス件数	103	120	120	万件/月	100	平成28年度から各課で定期的にホームページコンテンツの点検を行う体制を整え、ホームページの精度向上を図った。	◎
	人権教育推進事業(学校教育)	人権教育研修会における教職員の参加率	100	100	100	%	100	各研修会において、教職員の参加率は100%であり、講師に講演いただいた内容を各校で広めるなどしている。	◎
	市税徴収事務事業	市税収納率	96.8	97.1	97.2	%	100	徴収基本方針に則り市税収納率の向上に努めている。重点実施事項として現年課税分の収納対策等に取り組んでいる。	◎
	予算編成および執行管理事務事業	通常債の新規借入の上限額	50 (実績29億3,160万円)	50	21	億円(以下)	100	予算の効果的・効率的な配分と執行により、通常債の新規借入を抑制した。	◎
	行政財産貸付事業	行政財産利活用数	34	40	37	か所	50.0	行政財産の余剰スペースを活用し、市民サービスの向上と新たな財源の確保を図ることを目的に、新規貸付及び使用許可の見直しによる貸付を行った。	◎
	土地開発公社経営健全化事業	土地開発公社の保有残高が市の標準財政規模に占める割合	29	11	21	%	44.4	指標は「第2次越谷市土地開発公社経営健全化計画」に基づいて設定しており、計画内において平成28年度末の計画値は24%となっている。それに対して実績値は21%となり、順調に進捗している。 なお、公社の保有残高は、平成28年度において、約19億2,800万円の縮減をした。	◎
	広域行政事業	まんまるよやくの登録者数(越谷市分)	4,401	5,480	4,856	人	42.2	5か年で約1,000人増の目標を掲げ、初年度で現況値より約400人の増加があったので、順調に進捗していると考えられる。 取り組み状況としては、複数回開催されたまんまるよやく専門部会にて、利用者の利便性を最優先として、軽微なシステム変更を行った。 また、例年の「まんまるバスツアー」だけでなく「婚活まんまるバスツアー」を実施し、市民の皆さまに広く広域行政を知ってもらう機会を設けた。	◎

※事業名の左に★印がついている事業は、重点戦略事業。

■平成28年度の達成状況が「○：概ね順調」の指標（10指標）

重点	事業名	指標の名称	現況値	目標値	H28年度実績値	単位	達成率(%)	達成状況説明及び取組状況	達成状況評価
			(H26年度)	(H32年度)					
★2	自治会活動推進事業	自治会加入世帯数（加入率）	97,444	102,756	98,057	世帯	11.5	レイクタウンを中心に自治会の新規設立が進んでおり、加入世帯数の伸びにつながっている。その他、自治会シンポジウム等を通じて自治会活動に興味をもってもらえるような事例などの情報提供を行っている。	○
			(68.7%)	(69.0%)	(66.8%)	(加入率)			
★2	自治会活動推進事業	新設自治会数（H23年度からの累計）	6	12	7	自治会	16.7	実績としては、1件増だが、すでに新規設立の書類を揃えている団体のほか、新たなアンケート調査から、設立を検討している数団体を把握しており、状況としては、前進している。	○
★2	コミュニティ活動推進事業	各地区が実施する新規事業数（H21年度からの累計）	71	111	82	件	27.5	平成28年度の実績としては6件だが、平成29年度の新規事業は12件を予定しており、順調に推移している。	○
	広報紙発行事業	広報紙の分かりやすさ（市政世論調査）	71.1	80.0	75.1	%	44.9	平成28年度は、お知らせ版の各紙面に写真を多く配置するなど構成の見直しを行った。	○
	人権教育推進事業（社会教育）	人権教育に関する講座の参加者数（H23年度からの累計）	14,370	36,000	21,565	人	33.3	差別や偏見のない社会を目指し、様々な人権問題を正しく理解するための研修会や講座を公民館等を会場に継続して開催した。	○
	男女共同参画支援センター管理運営事業	審議会等における女性委員の割合	31.3	35.0	27.5	%	0.0	事前協議等において、女性委員の登用について積極的な働きかけや審議会等における女性の登用推進のための講座を開催しているが、登用率の目標値（35%）には未だ届かない状況である。なお、平成28年度実績値は、旧計算式によるもので、新計算値では、27.9%となる。	○
	多文化共生推進事業	多言語情報提供件数（H28年度からの累計）	—	550	192	件	34.9	単年度平均目標値は達成したので順調に進捗している。平成28年度には、通訳に関して、外国人市民の来庁時に所管課と円滑な対応が図れるように、市職員外国語サポーター制度を施行した。	○
	平和事業	平和事業来場者数（H20年度からの累計）	12,376	24,000	16,347	人	34.2	平和に対する市民のさまざまな視点を考えて、毎年テーマを設定し、事業に取り組むことで、来場者数の増加を図っている。	○
	証明発行事業	コンビニエンスストアにおける諸証明書の交付割合	—	15	0.72	%	4.8	コンビニエンスストア等で諸証明書の交付を受けるためには、利用者証明用電子証明書が記録されたマイナンバーカードが必要である。越谷市のマイナンバーカード交付率は8.97%と全国平均8.4%を超えているものの、交付率はまだ低い状態である。（平成29年3月8日現在）マイナンバーカードが普及しなければ諸証明書の交付率も上がらないため、継続して広報、ホームページ、リーフレット等でマイナンバーカード及びコンビニ交付についてPRを行っていく。	○
★3	公共施設等総合管理事業	アクションプランの策定率	—	100	0	%	0.0	アクションプランの策定に向けて、公共施設マネジメント計画策定委員会を設置し、各部会を開催した。また、公共施設のあり方に対する市民の意見等を集約するため、市民懇談会を2回開催した。	○

※事業名の左に★印がついている事業は、重点戦略事業

■平成 2 8 年度の達成状況が「△：遅れている」の指標（3 指標）

重点	事業名	指標の名称	現状値	目標値	H28年度 実績値	単位	達成率(%)	達成状況説明及び取組状況	達成状況評価
			(H26年度)	(H32年度)					
	広聴活動事業	市長とふれあいミーティングの実施回数(H23年度からの累計)	36	100	52	回	25.0	平成28年度10回の開催を目標に取組んだものの、結果として7回の実施となり、当初予定していた訪問回数には満たなかったが、企業、市民活動団体等を中心に訪問した。	△
★2	地区センター・公民館整備事業	大型地区センター・公民館数(着手含む)	9 (整備済み8か所、着手済み1か所)	10	9	か所	0.0	未着手の大袋地区センター・公民館については、西大袋区画整理事業の進捗に併せて整備を進める必要がある。	△
	人権推進事業	人権意識が高くなっていると感じる市民の割合(市政世論調査)	41.8	55.0	41.8	%	0.0	人権意識を高める取組は、長い時間をかけて行うものであり、その結果は直ぐに表れることではないことから、引き続き啓発事業を取り組んでいく。	△

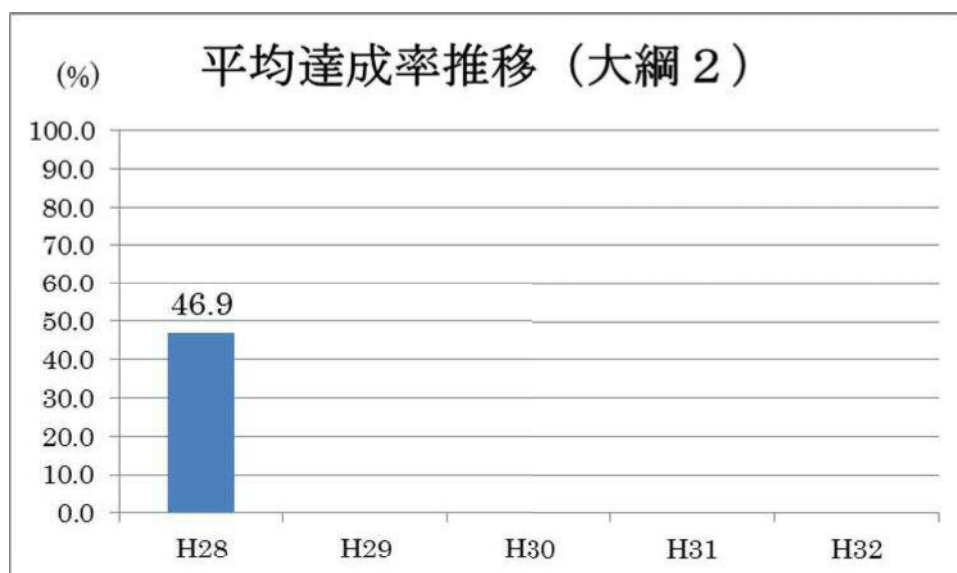
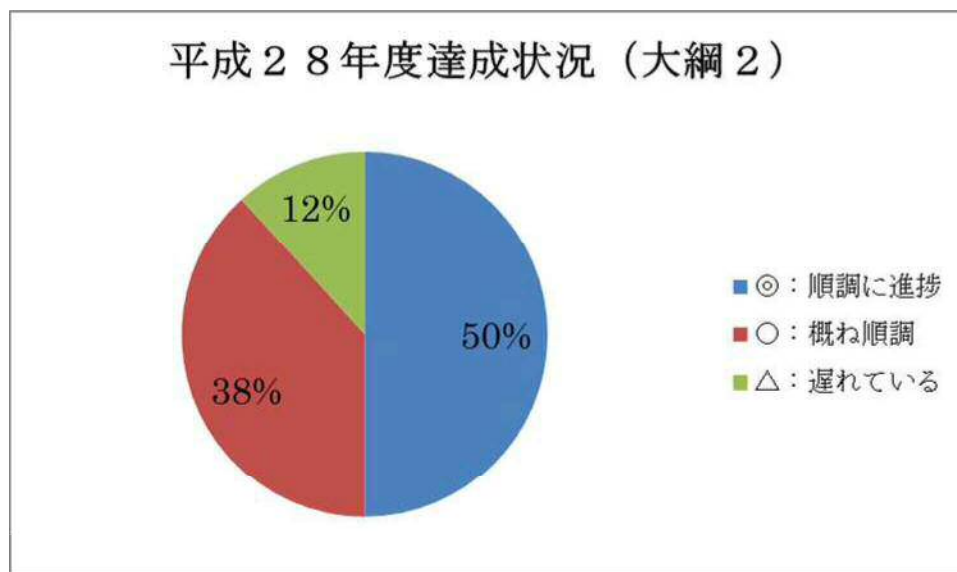
※事業名の左に★印がついている事業は、重点戦略事業。

大綱２ だれもが健康で生きがいをもって安心して暮らせるまちづくり

＜保健、医療、子育て、福祉、社会保障＞

大綱２については、３４の指標（目標値）を掲げており、平均達成率は、平成２８年度末で４６．９％となりました。

達成状況は、「◎：順調に進捗」が５０％（１７指標）、「○：概ね順調」が３８％（１３指標）、「△：遅れている」が１２％（４指標）となっています。



■平成28年度の達成状況が「◎：順調に進捗」の指標（17指標）

重点	事業名	指標の名称	現況値	目標値	H28年度 実績値	単位	達成率(%)	達成状況説明及び取組状況	達成状況評価
			(H26年度)	(H32年度)					
	民生・児童委員活動事業	1人あたり民生委員の年間活動日数	119.2	120	119.8	日	75.0	H28年12月に一斉改選が行われ、113名の委員が退任し、新たに99名の委員が委嘱を受けた。新委員は委嘱を受けた直後は戸惑うことが多かったが、徐々に積極的に活動に取り組むようになり、結果的に昨年よりも多い活動日数を残すことができた。	◎
★2	地域福祉ネットワーク推進事業	ふれあいサロン開催回数(累計)	1,033	6,000	3,303	回	45.7	H28年度のふれあいサロンは95箇所で行われ、1,156回開催し、目標に対し順調に推移している。	◎
	健康づくり推進事業	健康教室の参加延べ人数 (H23年度からの累計)	38,605	50,000	57,906	人	100	健診等の結果から必要な方に生活習慣病予防教室の案内を送付するなど実施し、順調に推移している。	◎
★1	母子健康づくり事業	乳幼児等健診受診率	94.3	95.0	95.4	%	100	未受診者への勧奨通知、広報こしがやでの周知活動を実施した。	◎
★1	母子健康づくり事業	健康教室の参加延べ人数 (H23年度からの累計)	9,237	11,500	11,668	人	100	離乳食教室の会場を保健センターに集約したが、対象区分を工夫することで、参加者が増加した。	◎
★1	がん検診等事業	がん検診の受診率	18.12	19.0	19.24	%	100	受診者数も平成27年度と比較して2,022人増加している。	◎
★5	感染症対策事業	結核患者に対する直接服薬 確認療法(DOTS)実施率	-	95	100	%	100	医療機関と緊密に連携をとりながら訪問等によりDOTSを実施した。	◎
	食品衛生事業	食品営業施設への監視指導 数(累計)	-	6,500	2,086	件	32.1	食品衛生監視指導計画に基づき監視指導を行っている。	◎
	ファミリー・サポート・センター事業	ファミリー・サポート・センター 利用件数(H23年度からの累計)	17,421	44,000	28,186	件	40.5	今後も引き続き周知に努めるとともに、サービス利用にあたってより利用しやすいよう、利用者目録での運営に努めていく。	◎
	青少年健全育成推進事業	健全育成活動(研修会、講演 会等)の参加者数(H23年度 からの累計)	8,190	20,000	12,305	人	34.8	各種事業を積極的に実施しており、目標値を達成するペースで推移している。	◎
★1	学童保育室整備事業	学童保育室施設数	40	49	45	施設	55.6	小学校敷地内スペースや転用教室を活用することによって施設数を増やすことができ、目標値を達成するペースで推移している。	◎
	児童発達支援事業(ぐんぐん、のびのび)	児童発達支援センターでの療 育が必要な児童のうち、施設 の利用ができないものの数	0	0	0	人	100	発達に遅れのある児童を受け入れ、必要な療育を行い、日常生活能力や社会適応能力を高めた。	◎

※事業名の左に★印がついている事業は、重点戦略事業。

■平成28年度の達成状況が「◎：順調に進捗」の指標（17指標）

重点	事業名	指標の名称	現況値	目標値	H28年度 実績値	単位	達成率(%)	達成状況説明及び取組状況	達成状況評価
			(H26年度)	(H32年度)					
★1	老人福祉センター運営事業	施設の年間利用者数	300,452	400,000	353,462	人	53.3	利用者の健康志向の高まりに伴い、健康関連事業を積極的に展開したほか、地区自治会連合会会議への出席、老人福祉センターを会場にしての地区文化祭開催など、地域住民への施設周知に努めた。	◎
★1	認知症総合支援事業	オレンジカフェ設置数	-	3	0	か所	0.0	平成29年度に補助金交付という形で実施するために、平成28年度には設置希望の調査を行い、要綱を制定した。	◎
	認知症サポーター養成事業	認知症サポーター養成数 (H19年度からの累計)	17,452	30,000	27,789	人	82.4	多くの市民に受講してもらえよう、地区センターでの開催を継続して実施した。 また、小中学校を訪問して説明を行い、認知症サポーター養成講座を開催するなど、認知症の理解者の拡大を図った。	◎
★2	地域ケア会議	地域レベルで実施するネットワーク会議への参加者数(累計)	1,429	6,500	3,895	人	48.6	平成27年度より、地域ケア会議の地区レベル会議に位置づけて会議を開催している。その結果、実際に地域で課題となっている事項等により近い内容で会議を開催することができるようになったほか、多職種参加の促進に結びついた。	◎
	国民健康保険給付事業	被保険者1人当たり療養諸費 費用額の埼玉県市町村平均 額との比率	100.43	100	99.38	%	100	平成28年度実績値は未集計で不明のため、平成27年度実績値ではあるが、目標値を達成している。	◎

※事業名の左に★印がついている事業は、重点戦略事業。

■平成28年度の達成状況が「○：概ね順調」の指標（13指標）

重点	事業名	指標の名称	現況値	目標値	H28年度 実績値	単位	達成率(%)	達成状況説明及び取組状況	達成状況評価
			(H26年度)	(H32年度)					
★5	夜間急患診療所運営事業	夜間急患診療所の認知度	64.3	85.0	74.7	%	50.2	広報紙への掲載やチラシの配布等は引き続き行った上で、市内自治会への啓発チラシの回覧を行う。また、若年層の市民の認知度がそれ以上の年齢層より低く、広報活動の効果が比較的高齢者寄りに現れていると考えられるため、若年層の市民へ効果的に周知できる方法を検討していく。	○
★5	救急医療対策事業	年間の休日当番医療機関数	44	46	46	か所	100	祝日（山の日）が新設されたことによる実施医療機関の対応は図られているが、今後も年末年始における実施医療機関の充実を図っていく。	○
★1	新保健センター整備事業	新保健センターの整備数	—	1	0	か所	0.0	平成28年度に基本設計を作成し、平成29年度に実施設計等を行い、施設整備に向けた取組を実施中である。	○
	健康づくり推進事業	65歳健康寿命（男性） 65歳健康寿命（女性）	16.91 19.94	17.29 20.15	16.91 20.01	年	16.7	健康教室、各種がん検診事業等を実施した。（実績値は平成26年のもの。平成27年実績値については、埼玉県にて作成中）	○
★1	障がい者就労支援事業	障がい者の就労者数（H23年度からの累計）	287	1,007	473	人	25.8	平成27年6月から社会福祉法人越谷市社会福祉協議会に業務委託しており、社会福祉協議会の法人会員を活用することで、障がい者の就労や社会参加の受け入れ企業のさらなる拡大に取り組んでいる。 また、社会福祉協議会が受託する障害者就労訓練施設らこはとや障害者福祉センターこはと館の3つの機能を有効に活用することにより、障がい者の就労に向けた一体的な支援を行っている。	○
	成年後見事業	成年後見制度利用件数（H23年度からの累計）	52	229	87	件	19.8	H23年10月に越谷市社会福祉協議会内に成年後見センターこしがやを設置し、市から業務委託のうえ、普及・啓発、成年後見制度の利用に関する相談や手続き支援等の成年後見制度利用援助事業に取り組んでいる。 市民の制度に対する関心が高まっていることから、相談件数は増加しているが、制度の利用に至る事業は多くなかった。 今後、高齢者の増加や、障がい者や保護者の高齢化が進み、制度利用者の増加が見込まれることから、引き続き講演会等の実施やパンフレット等の配布により広報・周知を行うとともに、事業の充実を図っていく。	○
	グループホーム支援事業	共同生活援助（グループホーム）の利用者数（H23年度からの累計）	236	800	426	人	33.7	グループホームに継続して訓練等給付費を支給し補助金を交付するとともに、市内設置施設の拡充に努めた。市内設置施設数と併せて市外設置施設数も増加したことに伴い、共同生活援助サービスの利用者は年々増加している。 当事業は、地域での生活を望む障がい者に対し、日常生活における援助を行い、自立した生活の助長を図るものであり、地域生活の共生を推進するためにも、事業の充実が必要である。そのため、引き続き、市内設置施設の拡充及びサービス事業者からの相談対応、助言等によりサービスの質の向上に努めていく。	○

※事業名の左に★印がついている事業は、重点戦略事業。

■平成28年度の達成状況が「○：概ね順調」の指標（13指標）

重点	事業名	指標の名称	現況値	目標値	H28年度実績値	単位	達成率(%)	達成状況説明及び取組状況	達成状況評価
			(H26年度)	(H32年度)					
	コミュニケーション支援事業	コミュニケーション支援事業における手話通訳者・要約筆記者の派遣件数(H23年度からの累計)	3,782	10,360	5,635	件	28.2	聴覚障がい者は、通院や、学校行事等に本事業を利用しているが、生活状況の変化や転出等により、昨年とほぼ同様の派遣件数となっている。 要約筆記においては、通院等個人の利用に係る利便性(コミュニケーションに主体的に参加ができる、正確性が高まる等)の周知を進めてはいるものの、依然として、通院等の用件を個人で済ませてしまふ、家族等の協力者がいる等、新規利用者の増加及び繰り返し利用に結びつかないことがあった。 高齢に伴う難聴者、中途失聴者は今後増加し、本事業のニーズの増加が見込まれる。引き続き、イメージ動画の活用等を図りながら、難聴により新規で身体障害者手帳を交付された高齢者や中途失聴者に、手帳交付時に本事業の紹介を徹底し、事業の周知を図る。	○
	障がい者移動支援事業	移動支援事業利用人数(H23年度からの累計)	534	1,607	848	人	29.3	障害者福祉ガイドを利用し、手帳交付時等に事業内容の周知及び利用者に分かりやすい説明を行った。結果、年々利用人数は増加している。 当事業は、広く障がい者を対象とした外出の支援サービスであり、利用者の更なる社会参加促進を図るためにも事業の充実が必要である。そのため、サービス事業者からの相談対応、助言等を行い、サービスの質の向上に努める。	○
★1	介護支援ボランティア事業	介護ボランティア登録者数(累計)	253	2,400	798	人	25.4	登録者の利便性を図るため、活動対象施設の拡充に努めた。	○
★1	特別養護老人ホーム施設整備促進事業	特別養護老人ホーム整備率	1.23(958床)	1.8(約1,500床)	1.16	%	0.0	4施設に対し補助金を交付し、増床18床、地域密着型特別養護老人ホーム29床については、平成29年度初期に開設予定、また、2施設200床については、平成28年度に着手し、平成29年度中に開設見込みと、ほぼ計画通り進捗している状況にある。	○
	被保護者就労支援事業	就労決定者の割合	29.5	35.0	34.0	%	81.8	ハローワークとの連携をより強化し、相互の支援者をスムーズに当事業へつなげることができるようになったため、目標値に近い就職率を維持している。	○
	国民年金事務事業	国民年金受給者数	75,092	83,000	79,242	人	52.5	年金相談や市ホームページ・広報紙等を活用した国民年金制度の周知や啓発に努めるとともに、日本年金機構との協力・連携のもと免除制度の活用や国民年金適用户への積極的な加入促進を図った。	○

■平成28年度の達成状況が「△：遅れている」の指標（4指標）

重点	事業名	指標の名称	現況値	目標値	H28年度実績値	単位	達成率(%)	達成状況説明及び取組状況	達成状況評価
			(H26年度)	(H32年度)					
★5	市立病院運営事業	市立病院の経常収支比率	100.7	100（以上）	98.8	%	0.0	第4期中期経営計画初年度にあたり、Web予約システムの運用を開始し、一層の医療連携強化を図った。また、周産期医療の充実を図るため、小児病棟改修工事の設計を進めるなど、収益確保につながる施策に取り組んだ。しかしながら、耳鼻咽喉科の常勤医師不在等により入院収益が減収したため、目標値を達成することはできなかった。	△
	特定健康診査事業(国民健康保険)	特定健康診査受診率	37.7	60.0	39.9	%	9.9	受診率向上対策として40歳・50歳代の受診率が低い被保険者を対象に電話による個別勧奨等を行った結果、受診率(H29.4月末速報値)は向上しているが目標値達成には到らなかった。	△
★1	子育てサロン事業	子育てサロン平均利用回数	5.6	5.7	5.2	回	0.0	今後も引き続き周知に努めるとともに、より利用しやすいサロンとなるよう、利用者目線での運営に努めていく。	△
★1	子ども・子育て支援給付事業	待機児童数(各年度4月1日)	29	0	38	人	0.0	民間による保育所等の整備を支援し、定員拡大に取り組んでいるが、女性の就業率の向上などによる保育ニーズの高まりから、入所申請者が急増しているため整備が追いついていない。	△

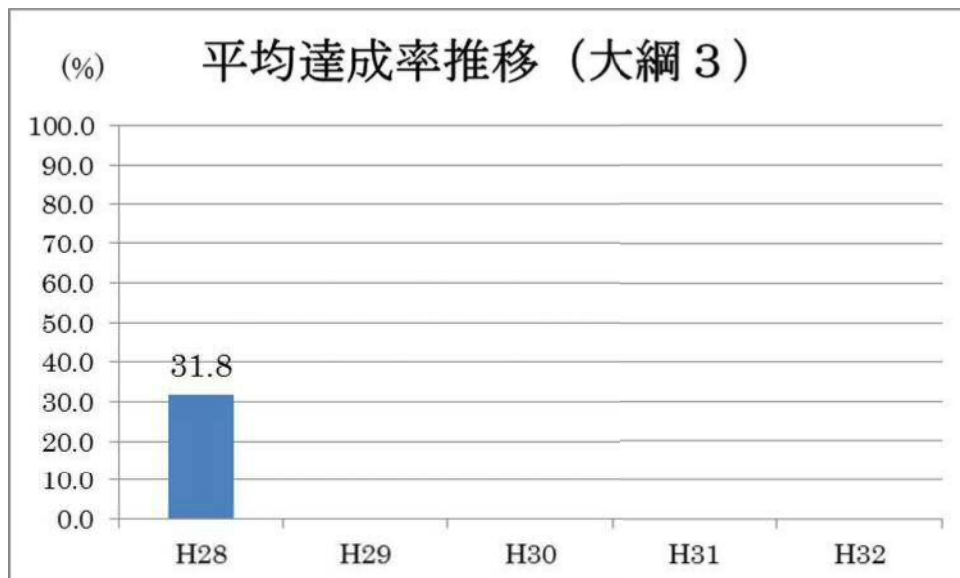
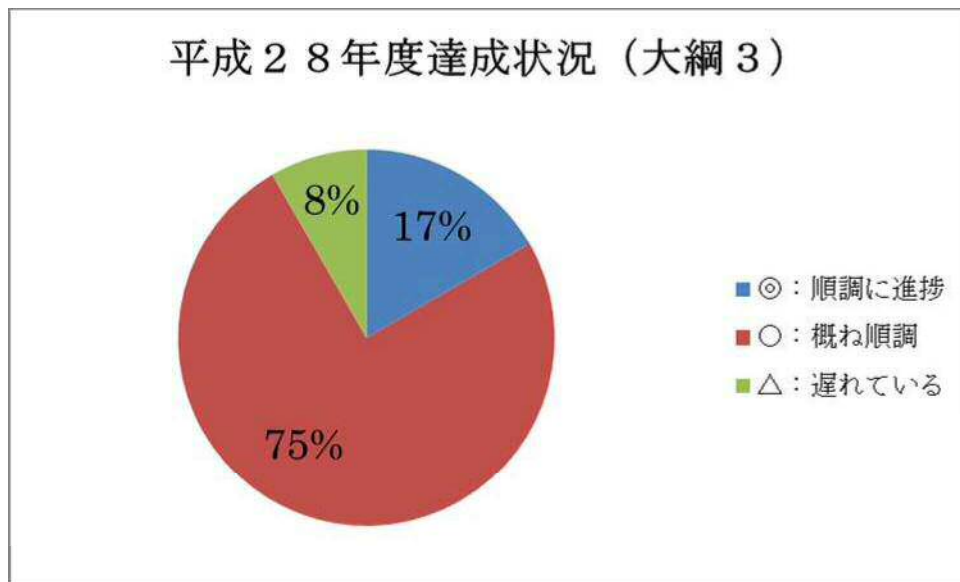
※事業名の左に★印がついている事業は、重点戦略事業。

大綱 3 自然と調和し質の高い都市機能を備えたまちづくり

＜都市計画、都市施設、住宅＞

大綱 3 については、24 の指標（目標値）を掲げており、平均達成率は、平成 28 年度末で 31.8 % となりました。

達成状況は、「◎：順調に進捗」が 17 %（4 指標）、「○：概ね順調」が 75 %（18 指標）、「△：遅れている」が 8 %（2 指標）となっています。



■平成28年度の達成状況が「◎：順調に進捗」の指標（4指標）

重点	事業名	指標の名称	現況値	目標値	H28年度実績値	単位	達成率(%)	達成状況説明及び取組状況	達成状況評価
			(H26年度)	(H32年度)					
	屋外広告物対策事業	違反広告物の撤去枚数	6,267	5,166	5,125	枚	100.0	簡易除却推進員（ボランティア）、外部委託、職員により、違反広告物の撤去を定期的に実施した。違反広告物設置者への指導等により目標を達成した。	◎
	平方公園整備事業	用地取得の進捗率	23.0	100	95.6	%	94.3	未買収地の用地取得に向け、引き続き用地交渉に取り組む。	◎
★2	公園施設維持管理事業	維持管理団体の数	52	70	65	団体	72.2	「広報こしがや」や協働フェスタ等で、維持管理活動の紹介と参加団体の募集を行うとともに、公園の維持管理活動が6年を経過する団体の表彰や団体との意見交換会を実施している。平成28年度は13団体の表彰をおこなっており、今後も、維持管理団体の増加に取り組んでいく。	◎
	合併処理浄化槽普及事業	合併浄化槽普及率	27.0	35.0	32.2	%	65.0	浄化槽の補助金による転換及び建て替えなどの転換により合併処理浄化槽の普及率が伸びているものと考えている。引き続き、補助制度の周知を行い転換を促進していくよう努める。	◎

※事業名の左に★印がついている事業は、重点戦略事業。

■平成28年度の達成状況が「○：概ね順調」の指標（18指標）

重点	事業名	指標の名称	現況値	目標値	H28年度実績値	単位	達成率(%)	達成状況説明及び取組状況	達成状況評価
			(H26年度)	(H32年度)					
	開発指導業務事業	越谷市まちの整備に関する条例に基づく完了検査の実施率	95.0	100	96.0	%	20.0	越谷市まちの整備に関する条例第21条に基づく公共施設等整備協定書の締結を行った案件に対して、執行管理を行い、概ね完了検査を受けてもらうことができた。また、未実施の案件については、継続して指導を行っている。	○
★1	西大袋土地区画整理事業	西大袋土地区画整理事業の進捗率	67.2	100	75.8	%	26.2	東日本大震災による社会情勢や財政状況を取り巻く環境の変化などにより、国庫補助金の減額等事業の進捗に影響があり、達成状況は当初の見込みほどではないものの、事業の進捗は堅調に推移している。	○
★3	橋りょう耐震化整備事業	橋りょうの耐震化率	18.1	43.1	18.1	%	0.0	前年度に引き続き、新平和橋の耐震工事をおこなった（3カ年工事2年目）。	○
	電線類地中化事業	電線類地中化の進捗率	81.3	92.9	84.1	%	24.1	主に西大袋土地区画整理地内の整備を行った。	○

※事業名の左に★印がついている事業は、重点戦略事業。

■平成28年度の達成状況が「○：概ね順調」の指標（18指標）

重点	事業名	指標の名称	現況値	目標値	H28年度 実績値	単位	達成率(%)	達成状況説明及び取組状況	達成状況評価
			(H26年度)	(H32年度)					
	景観形成推進事業	市政世論調査における景観の満足度	58.3	70.0	62.1	%	32.5	市民への景観啓発を目的として、景観写真コンクールを開催し、受賞作品を決定後、表彰を行った。 景観写真コンクールの過去受賞作品を市内の公共施設で展示を行い、市民に対して景観意識を高めた。 景観シンポジウムを開催し、景観に関する講演や景観まちづくりの事例発表を行い、市民に対して景観まちづくりの関心を高めた。	○
	越谷吉川線整備事業	事業の進捗率	24.7	100	41.7	%	22.6	前年度に引き続き、都市計画道路越谷吉川線事業用地の取得を行った。	○
★3	道路舗装事業	主要な幹線道路の舗装改良率	38.9	49.3	44.6	%	54.8	良好な舗装状態を長期にわたり維持できるよう、路線における舗装組成を確認し、質的向上を図った工事を実施している。	○
★4	道の駅整備事業	候補地の決定	-	1	0	か所	0.0	道の駅を設置するための基礎調査を実施するための委託業務を発注し、候補地の決定、施設のコンセプト等の検討を進め、(仮称)越谷市道の駅基本構想(案)の作成を行った。	○
	歩道整備事業	歩道の整備率	64.0	67.1	64.3	%	9.7	前年度に引き続き、誰もが安心して通行できるよう、整備手法を含め検討し整備を行った。	○
★3	橋りょう耐震化整備事業(再掲)	橋りょうの耐震化率	18.1	43.1	18.1	%	0.0	前年度に引き続き、新平和橋の耐震工事をおこなった(3ヵ年工事2年目)。	○
★3	交通安全施設整備事業	道路照明灯の設置数(累計)	12,708	14,200	13,842	基	76.0	目標値に向けて着実に進捗を図っており、現在の取り組み状況において、目標値近くまで到達しているが、今後も継続して取り組んでいく。	○
★1	地域公共交通推進事業	市内の公共交通(鉄道・バス・タクシー)に対する満足度(市政世論調査)	-	85.0	65.8	%	77.4	公共交通の利用促進を図るため、こしがや公共交通ガイドマップを更新した。 バス利用者の利便性向上を図るため、川崎神社前のバス停付近に、地域のご協力のもと、サイクルアシッドバスライド駐輪場を整備した。 高齢者等が路線バスを快適に利用できるよう、ノンステップバス導入事業者に対し、補助金を交付した。	○

※事業名の左に★印がついている事業は、重点戦略事業。

■平成28年度の達成状況が「○：概ね順調」の指標（18指標）

重点	事業名	指標の名称	現況値	目標値	H28年度実績値	単位	達成率(%)	達成状況説明及び取組状況	達成状況評価
			(H26年度)	(H32年度)					
★3	公共下水道管路整備事業(雨水)	公共下水道事業(雨水)整備率	66.4	67.4	66.5	%	10.0	平成25年度より進めていた南越谷二丁目地区の浸水対策に係る雨水幹線の支線の整備が完了した。また、国及び県が実施する河川改修事業との連携を図りながら、仮設ポンプの増設や常設化など、浸水被害の軽減対策を行った。	○
★3	排水機場施設維持管理事業	ポンプ機器改修率	56.4	76.9	59.0	%	12.7	平成28年度にはポンプ機器1基を改修した。引き続き、日々の維持管理の徹底を図り、ポンプ施設の適正な管理に努めるとともに、ポンプ機器改修計画に基づき、ポンプ機器の改修を進める。	○
★3	公共下水道ポンプ場改修事業(雨水)	ポンプ場改築・更新率	0	18.2	0.0	%	0.0	越谷第一ポンプ場の二期工事を実施中(平成28年度～平成29年度)である。また、御料堀ポンプ場長寿命化計画の策定及び申請を行い、平成29年度より事業を開始する。	○
★3	公共下水道管路改修事業(汚水)	コンクリート系管の長寿命化管路改修率	31.8	70.0	43.7	%	31.2	目標値にむけて着実に進捗を図っており、現在の取り組みにおいて、概ね目標値近くに到達しているが、今後も継続して取り組んでいく。	○
★3	公共下水道ポンプ場改修事業(汚水)	ポンプ場改築・更新率	8.3	16.6	8.3	%	0.0	ポンプ場改修工事は工事に要する期間が長期に渡るため、長寿命化計画に基づく計画的な事業実施に努め、早期完了を目指していく。	○
	住宅耐震改修促進事業	木造住宅の耐震改修補助による工事実施件数(H18年度からの累計)	84	132	94	件	20.8	ホームページ等により、市民へ耐震診断および耐震改修の実施を啓発している。また、耐震診断・耐震改修の補助制度により、その費用の一部を助成している。	○

※事業名の左に★印がついている事業は、重点戦略事業。

■平成28年度の達成状況が「△：遅れている」の指標（2指標）

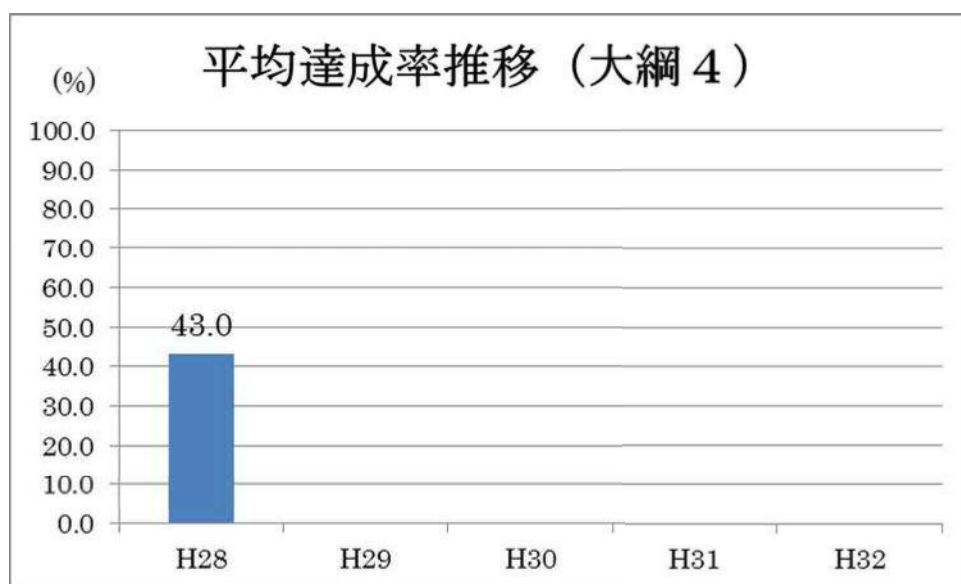
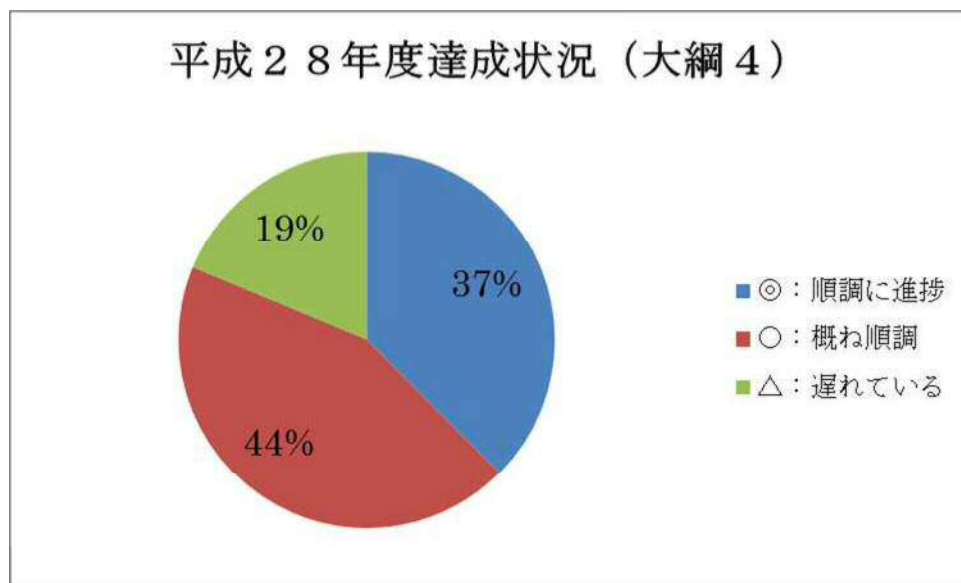
重点	事業名	指標の名称	現況値	目標値	H28年度実績値	単位	達成率(%)	達成状況説明及び取組状況	達成状況評価
			(H26年度)	(H32年度)					
	西大袋地区拠点施設整備事業	西大袋地区拠点施設用地取得率	-	100	0	%	0.0	東日本大震災による社会情勢や財政状況を取り巻く環境の変化等により、進捗は見込めていないが、西大袋土地区画整理事業の進捗状況や越谷市公共施設等総合管理計画との整合を図りながら、引き続き西大袋地区拠点施設整備検討委員会において協議を行っている。	△
	都市再生地籍調査事業	DID区域内における官民境界確定作業の進捗率	66.5	74.9	67.6	%	13.1	大泊・平方地区の官民境界確定作業を実施し、目標値に向けて進捗を図っているが、遅れ気味である。引き続き事業進捗が図れるよう取り組んでいく。	△

大綱４ 人や環境にやさしく安全・安心な生活を育むまちづくり

＜環境、危機管理、消防＞

大綱４については、１６の指標（目標値）を掲げており、平均達成率は、平成２８年度末で４３．０％となりました。

達成状況は、「◎：順調に進捗」が３７％（６指標）、「○：概ね順調」が４４％（７指標）、「△：遅れている」が１９％（３指標）となっています。



■平成28年度の達成状況が「◎：順調に進捗」の指標（6指標）

重点	事業名	指標の名称	現状値	目標値	H28年度実績値	単位	達成率(%)	達成状況説明及び取組状況	達成状況評価
			(H26年度)	(H32年度)					
	資源物分別収集事業	市民一人一日あたりのごみ排出量	812	800	791	g	100.0	行政人口が毎年増加している中で、家庭系ごみの排出量は微減の状態が続いており、市民一人一日あたりのごみ排出量は年々減少し、目標値を達成している。 引き続き、出張講座や自治会回覧等を通して、市民にごみの減量に対する意識啓発を周知徹底していく。	◎
	交通安全推進事業	交通安全教室等への参加者数(H23年度からの累計)	89,749	238,249	139,599	人	33.6	平成28年度は交通安全教室等を115回実施した。延べ参加人数は25,178人に達し、前年度に比べ506人の増加となった。	◎
	消費者啓発事業	消費生活講座および出張講座への参加者数(H23年度からの累計)	8,359	22,159	14,106	人	41.6	平成28年度は消費生活講座4回、出張講座を33回実施した。延べ参加人数は3,019人に達し、前年度に比べ291人の増加となった。	◎
	火災予防事業	出火率(人口一万人あたりの年間出火件数)	2.87	2.6	2.38	件	100	火災原因の1位を占める放火火災を減少させるため、春・秋の火災予防運動期間中に一般住宅を訪問し、「放火火災に対する危険度の評価シート」を用いて、注意喚起を行うとともに、防火対象物等への立入検査を実施して法令違反の是正に努めた。	◎
★5	消防署所整備事業	消防署所の整備数	－	1	1	か所	100	谷中分署の建替えに係る建設工事、周辺整備工事を行った。 平成29年7月31日に竣工予定である。 事業に着手しているので、実績値を1とした。	◎
	応急手当普及啓発活動事業	市民による救命に係る応急手当実施率	48.75	50.0	52.5	%	100	平成17年からAEDを含む応急手当講習会を開催し、これまでに3万人を超える市民が受講した。 平成28年中は講習会を152回開催し、受講者は3,675人で過去最高の受講人数となった。 今後も引き続き、応急手当の普及啓発に努める。	◎

※事業名の左に★印がついている事業は、重点戦略事業。

■平成28年度の達成状況が「○：概ね順調」の指標（7指標）

重点	事業名	指標の名称	現状値	目標値	H28年度実績値	単位	達成率(%)	達成状況説明及び取組状況	達成状況評価
			(H26年度)	(H32年度)					
★4	再生可能エネルギー推進事業	市の事業・支援による太陽光発電設備の発電容量(H9年度からの累計)	4235.54	7,000	5,792.08	kW	56.3	平成28年度は、住宅用補助事業の要綱を改正し発電量の増加に努めた。今年度も引き続き、事業を推進する。	○
	大気・水質対策事業	水質環境基準適合率	90.0	100	90.0	%	0.0	一般家庭や事業所からの排水の水質は、合併浄化槽の普及や排水処理技術の進歩により改善されてきており、殆どの河川では環境基準を満たしている。 更なる河川水質の向上のため、事業所等への立入検査の際に、排水の水質確認に併せて排水処理施設の維持管理について指導等を行っている。	○
	生物多様性保全・向上事業	生物多様性コンセプト事業の取り組み数(H23年度からの累計)	19	40	28	事業	42.9	平成28年度は、教育委員会とは「こしがや子どもトンボサミット」、NPO団体とは「川をめぐるバスツアー」などの事業を実施した。今年度は、学校農園での生きものの調査や5市1町で「生物多様性ガイドライン」の策定を進めていく。	○
★2	自主防災組織育成事業	自主防災組織組織率	89.6	92.0	90.3	%	29.2	自主防災組織の整備促進を図るため、パンフレットの作成・配布、出張講座の実施など、自主防災組織の活動の重要性等について、周知啓発を行った。	○
★5	災害予防対策事業	備蓄資器材の整備率の平均	80.0	100	86.5	%	32.5	震災や風水害等の災害に的確に対応するため、計画的に主要備蓄品目の整備を行った。	○
	常備消防車両等整備事業	消防車両等の整備台数(H23年度からの累計)	14	29	17	台	20.0	平成27年度は、谷中分署に配備のはしご付消防自動車を更新した。また平成28年度は消防署に配置の高規格救急自動車1台を更新し、非常用高規格救急自動車を1台増車した。	○
	消防団施設整備事業	消防団施設の建替え数(H23年度からの累計)	3	8	4	か所	20.0	平成28年度に老朽化が著しい蒲生分団第1部器具置場を建て替えた。また、平成27年度に桜井分団第5部器具置場に、新たにトイレを設置し、施設の充実に努めた。	○

※事業名の左に★印がついている事業は、重点戦略事業。

■平成28年度の達成状況が「△：遅れている」の指標（3指標）

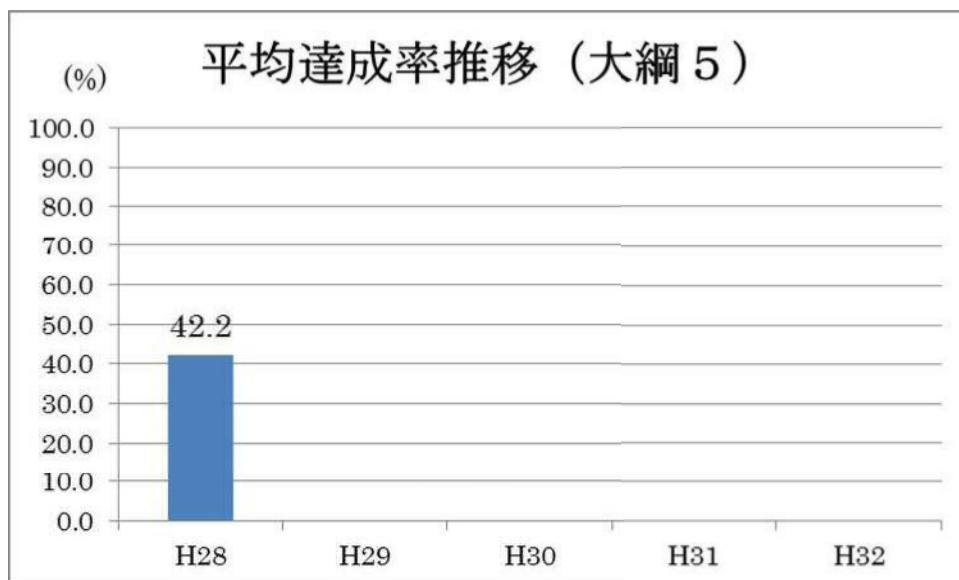
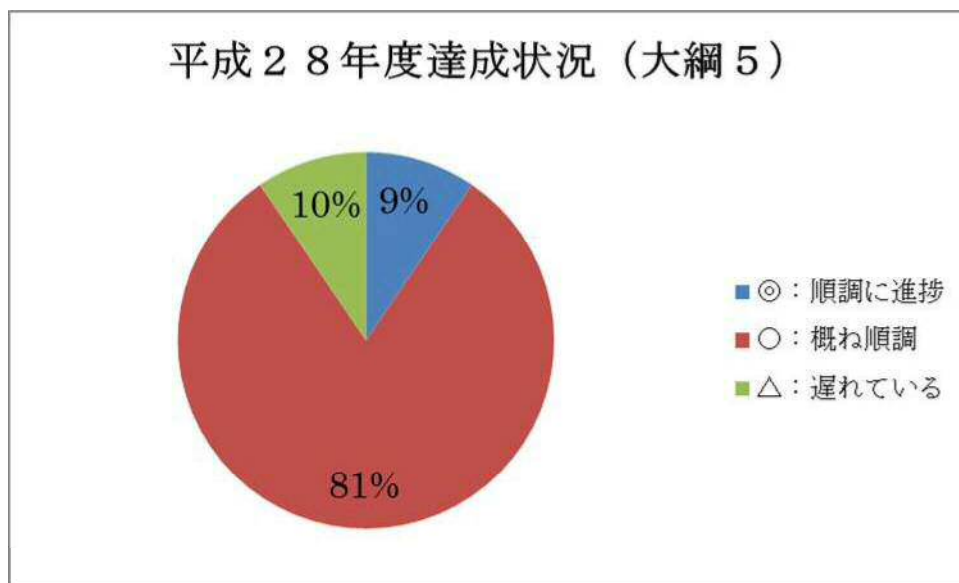
重点	事業名	指標の名称	現況値	目標値	H28年度実績値	単位	達成率(%)	達成状況説明及び取組状況	達成状況評価
			(H26年度)	(H32年度)					
	地球温暖化対策推進事業	こしがや緑のオアシス認定件数(H25年度からの累計)	138	2,020	268	件	6.9	平成28年度は、新方・川柳地区で重点的に取組みをしたが認定件数の大幅な増加には至らなかった。今年度は、越ヶ谷・増林地区と田んぼのあぜやふるさと米などの取組みと連携し事業を推進する。	△
	資源物分別収集事業	リサイクル率	18.0	25.4	15.8	%	0.0	年々、資源化量、集団資源回収量とも減少傾向が続いており、リサイクル率は下がってきている。家庭から排出される資源物の有効活用を促進するため、資源物の分別の徹底を図る。	△
	防犯対策事業	犯罪率(人口千人あたりの刑法犯認知件数)	13.36	10.91	13.22	件	5.7	平成28年の刑法犯認知件数は4,456件となり、前年に比べ144人の増加となった。	△

大綱5 安心して働ける環境を育む持続的で躍動するまちづくり

＜産業、観光、農業、商業＞

大綱5については、21の指標（目標値）を掲げており、平均達成率は、平成28年度末で42.2％となりました。

達成状況は、「◎：順調に進捗」が9％（2指標）、「○：概ね順調」が81％（17指標）、「△：遅れている」が10％（2指標）となっています。



■平成28年度の達成状況が「◎：順調に進捗」の指標（2指標）

重点	事業名	指標の名称	現況値	目標値	H28年度実績値	単位	達成率(%)	達成状況説明及び取組状況	達成状況評価
			(H26年度)	(H32年度)					
★4	観光推進事業	観光客入込数	52,935,926	58,000,000	57,733,325	人	94.7	市内の名所・旧跡をはじめ、四季折々のイベントや水と緑の豊かな水辺空間等の地域資源のブラッシュアップに取り組んだ。	◎
★4	観光物産拠点施設整備事業	新たな観光物産拠点施設の整備数	—	1	1	か所	100	東武スカイツリーライン越谷駅東口高架下に観光物産拠点施設「ガーヤちゃんの蔵屋敷」を整備した。	◎

※事業名の左に★印がついている事業は、重点戦略事業。

■平成28年度の達成状況が「○：概ね順調」の指標（17指標）

重点	事業名	指標の名称	現況値	目標値	H28年度実績値	単位	達成率(%)	達成状況説明及び取組状況	達成状況評価
			(H26年度)	(H32年度)					
★4	産業活性化推進事業	経営革新計画の承認件数 (H23年度からの累計)	28	110	62	件	41.5	・平成28年度より、既存の市内中小企業者等に対する支援強化を目的に、越谷市産業雇用支援センター二番館の支援体制を一部変更し、ビジネスサポート事業を実施。 ・二番館コーディネーターが越谷商工会議所や地域金融機関と連携した企業支援を実施しており、経営革新計画承認取得件数は増加傾向。	○
	伝統的地場産業育成支援事業	伝統的手工芸品(だるま、せんべい、ひな人形・甲冑、桐箱)の市民認知度	—	90.0	77.0	%	85.6	・平成28年度市政世論調査では、だるま77.0%、せんべい63.8%、ひな人形63.8%、桐箱54.8%、甲冑42.5% ・認知度の底上げとともに、若者を中心とする広い世代への情報発信が課題である。 ・この結果を受けて、平成29年度に若い世代への訴求効果の高いPRパンフレットの作成を事業化した。	○
	商店街活性化推進事業	商店街活性化推進事業の新規事業数(H23年度からの累計)	23	35	29	事業	50.0	・平成28年度は市内全25商店街団体のうち22団体にに対し、6事業22件の事業費の補助を実施した。 ・このうち、販売促進事業において新たに1つの商店会(越谷中央商店会)が、商店街ガイドブックを作成した。 ・また、1商店会が地域的特色創出事業を、2商店会が商店街環境施設整備事業をそれぞれ実施し、商店会のHP創設、街路灯LED化、防犯カメラの設置等の新規事業の取組みが行われた。	○
★4	中心市街地活性化推進事業	越谷駅の1日平均乗降者人数	48,260	50,000	49,606	人	77.4	・越谷商工会議所及び商店会が中心となり行っている宿場まつり、まるななマーケット等のイベント事業が定着してきている。 ・市と県中央住宅とが締結したまちづくりについての基本協定及び蔵の寄贈により、地域資源を活用した事業に向けた基盤整備を行った。	○

※事業名の左に★印がついている事業は、重点戦略事業。

■平成28年度の達成状況が「○：概ね順調」の指標（17指標）

重点	事業名	指標の名称	現況値 (H26年度)	目標値 (H32年度)	H28年度 実績値	単位	達成率(%)	達成状況説明及び取組状況	達成状況評価
	空き店舗対策事業	空き店舗活用数(H23年度からの累計)	10	20	18	件	80.0	・空き店舗対策事業費補助金については、平成28年度から補助内容を一部変更し、女性・若者に重点を置いてさらなる商店街の活性化を図ったところ、女性・若者1件ずつの出店支援となった。	○
	地域商業活性化推進事業	地域商業活性化推進事業の実施地域数	3	6	3	地域	0.0	・北越谷駅周辺3商店会が連携した「第3回北越谷駅まちバル」、せんげん台駅周辺3商店街のお店を紹介した「見つける。せんげん台」の発行、さらに、TMO事業において越谷駅周辺3商店会の「まちゼミ」や「宿場まつり」等のイベントが実施された。	○
★4	魅力発信事業	越谷市観光協会ホームページアクセス数	144,000	180,000	162,061	件	50.2	よりアクセスしやすい環境を整えるため、ホームページのリニューアルを予定している。	○
	ものづくり産業育成事業	データベースを作成した事業所数	—	200	80	件	40.0	・ものづくり企業プロモーション事業として、優れた技術や製品を持つ、市内ものづくり企業の情報収集と発信を目的に、越谷ものづくり企業ガイドブックを作成。 ・ガイドブック作成後も、ものづくり企業への訪問を積極的に行い、企業情報の収集に取り組んでいる。	○
★4	流通・工業系土地利用事業	1,000㎡以上の工場・倉庫等の新規開発面積	—	8	2.1	ha	26.3	・倉庫0.4ha、工場1.7ha(1.0ha、0.5ha、0.2ha) ・土地利用が実現したもの以外でも、立地希望相談が増えており、新たな産業用地の割出によって、企業立地の加速化が期待できる。	○
★4	地産地消推進事業	農産物直売所における地場農産物の売上高(H17年度からの累計)	1,189,670,000	2,300,000,000	1,706,750,000	円	46.6	地場農産物の販売促進、学校給食での食材の活用、イベントでのPR等により地産地消を推進している。	○
	高収益農業推進事業	市内観光農園の来園者数(H23年度からの累計)	147,794	627,000	307,868	人	33.4	観光農園マップの作成、イベントの開催・参加による市内観光農園のPRを行っている。	○
★4	道の駅整備事業(再掲)	候補地の決定	—	1	0	か所	0.0	道の駅を設置するための基礎調査を実施するための委託業務を発注し、候補地の決定、施設のコンセプト等の検討を進め、(仮称)越谷市道の駅基本構想(案)の作成を行った。	○
★4	農地利用集積事業	農地利用集積地域数	2	4	3	地域	50.0	農地中間管理機構を活用し、船渡地区において、新たに農地利用集積事業を開始した。	○
★4	農業従事・後継者育成事業	新規就農・農業後継者育成支援事業の修了後の就農者数	—	4	0	人	0.0	現在2名の研修者を対象に事業を実施しており、研修修了後は市内での就農を予定している。また、第2期生として2名の新規就農希望者を募集している。	○
	高齢者就業支援事業	シルバー人材センター就業者数(H23年度からの累計)	492,318	1,301,000	755,662	人	32.6	就業機会確保のため、事業所や個人家庭へ積極的に訪問活動を実施している。	○
	職業能力開発支援事業	セミナー等受講者数(H23年度からの累計)	4,423	10,642	6,140	人	27.6	経済情勢及び景気動向に左右される数値のため、単純に数字積み上げのみでは推し量れないものがある。	○
	若年者等就業支援事業	若年者等就業支援事業における相談者の就業率	75.0	82.5	52.6	%	0.0	就業率は相談終了者における就職者数であるが、自己都合で相談終了となるものも多いため、本数値は順調といえる。	○

※事業名の左に★印がついている事業は、重点戦略事業。

■平成28年度の達成状況が「△：遅れている」の指標（2指標）

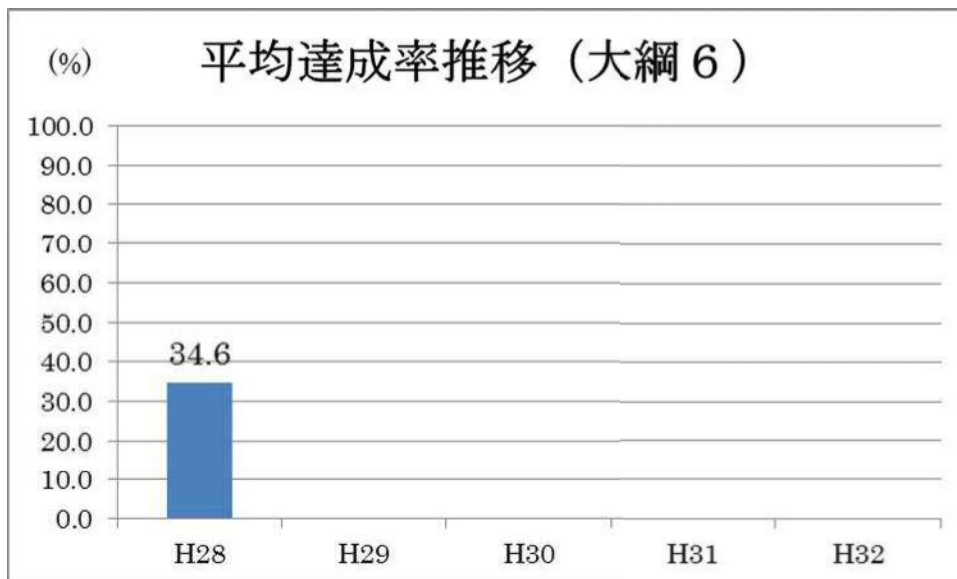
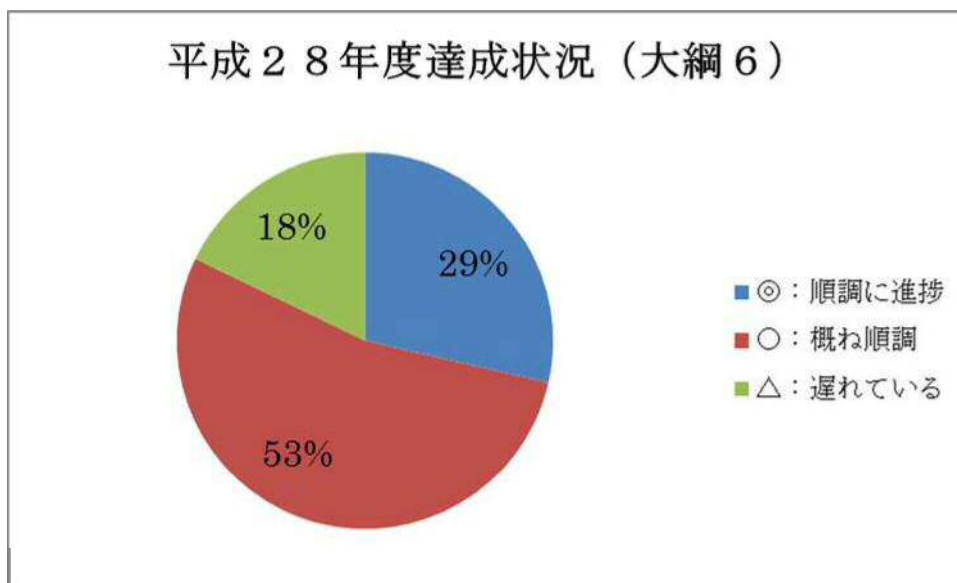
重点	事業名	指標の名称	現況値	目標値	H28年度 実績値	単位	達成率(%)	達成状況説明及び取組状況	達成状況評価
			(H26年度)	(H32年度)					
	中小企業資金融資事業	融資あっ旋件数(H23年度からの累計)	105	232	120	件	11.8	・現地調査による事業者の詳細な実情把握に努め、融資の斡旋を行った。 ・経済情勢により、全体的な融資件数は減少しているものの、一般的な銀行融資よりも低利かつ長期返済が可能な当該融資の継続は必要である。	△
	創業者等育成支援事業	創業を支援した数(H28年度からの累計)	-	250	20	件	8	・セミナーについては創業希望者等のライフステージに合わせるため、創業の基礎的知識の習得を図る創業塾を時間帯別に3コース開催した。 ・補助金については平成28年度から補助内容を一部変更し、女性・若者に重点を置いてさらなる創業の促進を図ったところ、申請者4件のうち2件が若者による創業であった。	△

大綱6 いきいきとだれもが学べる心豊かなまちづくり

＜教育、生涯学習、文化、スポーツ・レクリエーション＞

大綱6については、28の指標（目標値）を掲げており、平均達成率は、平成28年度末で34.6%となりました。

達成状況は、「◎：順調に進捗」が29%（8指標）、「○：概ね順調」が53%（15指標）、「△：遅れている」が18%（5指標）となっています。



■平成28年度の達成状況が「◎：順調に進捗」の指標（8指標）

重点	事業名	指標の名称	現況値	目標値	H28年度実績値	単位	達成率(%)	達成状況説明及び取組状況	達成状況評価
			(H26年度)	(H32年度)					
	校内系ネットワーク運用事業	教員のICT指導力等の実態調査における授業中にICTを活用して指導する能力	83.5	100	88.4	%	29.9	ハンドブックの作成や出前研修を行い、ICTを活用した指導力の向上に努めるとともに、ICT機器の活用状況を月単位で把握する取組を行った。	◎
	研究委嘱校等支援事業	教職員の研究委嘱校発表会への参加人数(1校あたり)	77	100	164	人	100	小中一貫教育研究も2年次を向かえ効果的な7つの取組に見られるように、研究も深まりつつある。市内各校での更なる研修の深化につなげていくよう支援する。	◎
	小中合同防災訓練支援事業	小中合同防災訓練の実施校の数	9	15	14	中学校区	83.3	小中連携による引き取り訓練を中学校14校がそれぞれの進学して行く小学校29校と連携して合同で実施した。	◎
	人権教育推進事業(学校教育)(再掲)	人権教育研修会における教職員の参加率	100	100	100	%	100	各研修会において、教職員の参加率は100%であり、講師に講演いただいた内容を各校で広めるなどしている。	◎
	食育推進事業	食に関する指導および講習会等の実施回数(H23年度からの累計)	4,736	12,500	7,422	回	34.6	栄養教諭等を中心に学校・家庭・地域による食育を推進するため、食に関する指導や講習会の実施を積極的に行っている。また、市独自で食に関する指導の研修会を栄養教諭等全員で行い、自己啓発を図っている。また、給食システムの導入により事務的な献立作成や発注処理が効率化され、食育に携わる時間等が確保できている。	◎
★1	小中学校施設空調設備設置事業	エアコン設置整備率	0	100	0.0	%	0.0	平成29年10月1日の引渡しに向け、「PFIにしがや学習環境整備棟」と事業契約を締結した。	◎
	スポーツボランティア活動推進事業	スポーツボランティア登録者数	10	50	29	人	47.5	スポーツボランティア登録者数を年平均7人増加を目標とし、関係団体や各種教室での登録を働きかけた。 H27 H28 スポーツボランティア登録者数 8人 11人	◎
	スポーツリーダーバンク事業	スポーツリーダーバンク活用の割合	29.4 (37/126)	46.0 (58/126)	45.3	%	95.8	平成28年度派遣数 58件 平成28年度県・市登録者数 128人	◎

※事業名の左に★印がついている事業は、重点戦略事業。

■平成28年度の達成状況が「○：概ね順調」の指標（15指標）

重点	事業名	指標の名称	現況値	目標値	H28年度実績値	単位	達成率(%)	達成状況説明及び取組状況	達成状況評価
			(H26年度)	(H32年度)					
	学校図書館運営活性化事業	小中学校の学校図書館における図書の総貸出冊数(H23年度からの累計)	1,399,976	4,900,000	2,404,145	冊	28.7	学校司書も1名増員され、各校の学校図書館の利活用もさらに活性化が図られている。平成28年度の年間貸出し冊数は前年度比6万冊増となった。	○
	学校農園事業	「農業体験活動により豊かな心が育まれた」と回答した学校の割合	62.2	100	77.8	%	41.3	活動自体の特色である食育や勤労観の育成と心の教育との関連を意識し取組む学校が増えた。	○
★1	教職員資質向上事業	教師の授業改善評価5段階評価のうち上位3段階の割合	94	98	94.1	%	2.5	年次研修や職務に応じた研修、出前研修等の実施と併せ、授業づくりに係るブックレットを作成・配付し、教職員の資質向上に努めた。また、市内教職員を研修講師とすることにより指導者の育成に取り組んだ。	○
	特別支援教育支援員等配置事業	特別支援教育支援員配置割合	68.6	100	66.7	%	0.0	配置要望は年々高まっており、毎年増員を図っているが全ての要望どおりの配置はできていない。特別支援教育支援員の配置により、子どもの障がい等一人ひとりのニーズに応じた支援をすることで学校生活の充実が図られている。	○
	生涯学習推進事業	生涯学習推進事業の企画運営のべ参加者数(H25年度からの累計)	899	3,700	2,028	人	40.3	生涯学習活動の推進を図るため、関係団体と連携し推進体制の充実に取り組んだ。	○
	各種学級・講座開催事業	各種学級・講座の参加者数(H23年度からの累計)	151,046	379,000	230,027	人	34.6	各種学級・講座や講習会などを開催し、学習機会の充実に努めた。	○
	人権教育推進事業(社会教育)(再掲)	人権教育に関する講座の累計人数(H23年度からの累計)	14,370	36,000	21,565	人	33.3	差別や偏見のない社会を目指し、様々な人権問題を正しく理解するための研修会や講座を公民館等を会場に継続して開催した。	○
	科学技術体験事業	科学体験参加者数(H23年度からの累計)	497,204	1,338,000	830,699	人	39.7	新たな体験の開拓を行うなど、常に内容の見直しを行っており、想定以上の実績となっている。	○
	蔵書等整備事業	貸出冊数(個人)	1,765,283	1,900,000	1,822,356	冊	42.4	平成26年9月に南部図書室をサンシティショッピングセンターの6階へ移設した後は、順調に貸出冊数を伸ばすことができた。また、書籍消毒機を設置し、絵本などを安心して借りられる環境にした。	○
	図書購入事業	蔵書冊数	618,221	700,000	647,044	冊	35.2	安定した図書購入費予算により計画的に蔵書を管理できている。図書館の性質上、汚破損本や内容の古い図書の除籍も行っている。南部図書室等に主題別コーナーを設置するなど、特色ある蔵書構成に努めた。	○
	展覧会開催事業	美術展覧会(市展)の出品作品数(H23年度からの累計)	1,297	3,250	1,916	点	31.7	より多くの学生に申し込んでいただけるよう、市内高等学校の美術関係部の顧問宛に、個別に作品募集についてのPRを行った。	○

※事業名の左に★印がついている事業は、重点戦略事業。

■平成28年度の達成状況が「○：概ね順調」の指標（15指標）

重点	事業名	指標の名称	現況値	目標値	H28年度 実績値	単位	達成率(%)	達成状況説明及び取組状況	達成状況評価
			(H26年度)	(H32年度)					
	伝統芸術文化振興事業	郷土芸能祭の出演者数(H23年度からの累計)	680	1,720	1,049	人	35.5	新たな団体に出演していただけるよう、さらなる事業の周知を行い、市内で伝統芸能や郷土芸能の活動を行っている団体にPRした。	○
	高齢者の健康づくり事業	高齢者の健康体操教室参加者数(H23年度からの累計)	7,619	20,200	10,998	人	26.9	健康体操教室の65歳以上の参加者数 H27 H28 1,821人 1,558人	○
	障がい者の健康づくり事業	障がい者のスポーツ教室の参加者数(H23年度からの累計)	321	860	462	人	26.2	平成28年度より障がい者スポーツ教室の他、障がい者施設への出前講座を実施した。 H27 H28 障がい者スポーツ教室参加者数 81人 44人 障がい者施設出前講座 ー 16人	○
	体育館施設改修事業	体育施設の年間利用者数(H23年度からの累計)	1,886,148	4,820,000	2,857,691	人	33.1	平成28年度体育館利用者数 総合体育館 316,615人 地域体育館 168,647人 合 計 485,462人 (参考：平成28年度目標値 483,500人)	○

■平成28年度の達成状況が「△：遅れている」の指標（5指標）

重点	事業名	指標の名称	現況値	目標値	H28年度 実績値	単位	達成率(%)	達成状況説明及び取組状況	達成状況評価
			(H26年度)	(H32年度)					
	小中学校施設改修事業	小中学校施設のバリアフリー化率	68.9	100	71.1	%	7.1	蒲生第二小にスロープを設置した。	△
	小中学校施設トイレ改修事業	学校施設のトイレ洋式化率	26.7	50	27.7	%	4.1	トイレの洋式化について、6校27器の便器改修を行った。	△
	各種教室・講座等開催事業	スポーツ・レクリエーション事業への参加者数(H23年度からの累計)	3,263,237	8,620,000	4,153,552	人	16.6	スポーツ・レクリエーション事業への参加者数 H27 H28 886,891人 890,289人	△
	各種教室・講座等開催事業	スポーツ・レクリエーション活動を週1回以上行う成人市民の割合(市政世論調査)	39.2	50	38.8	%	0.0	平成29年度より楽しく運動習慣を身に付けていただくため、スポーツスタンプラリーを実施した。	△
	体育館複合施設整備事業	地区センター・公民館、体育館複合施設設置数	ー	1	0	か所	0.0	平成30年度に実施設計予定のためH28年度については、未実施。	△

分野別計画全体集計

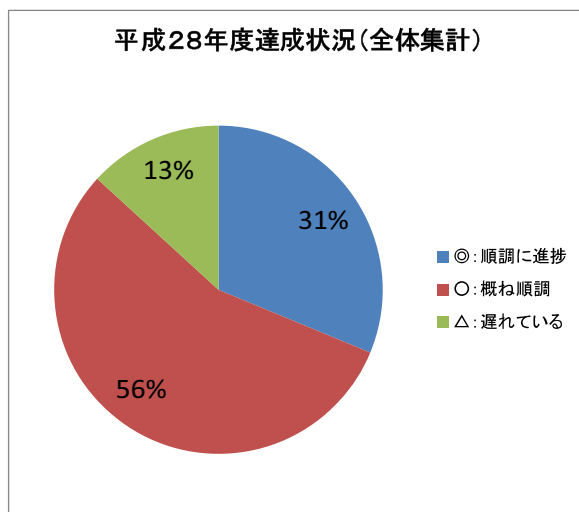
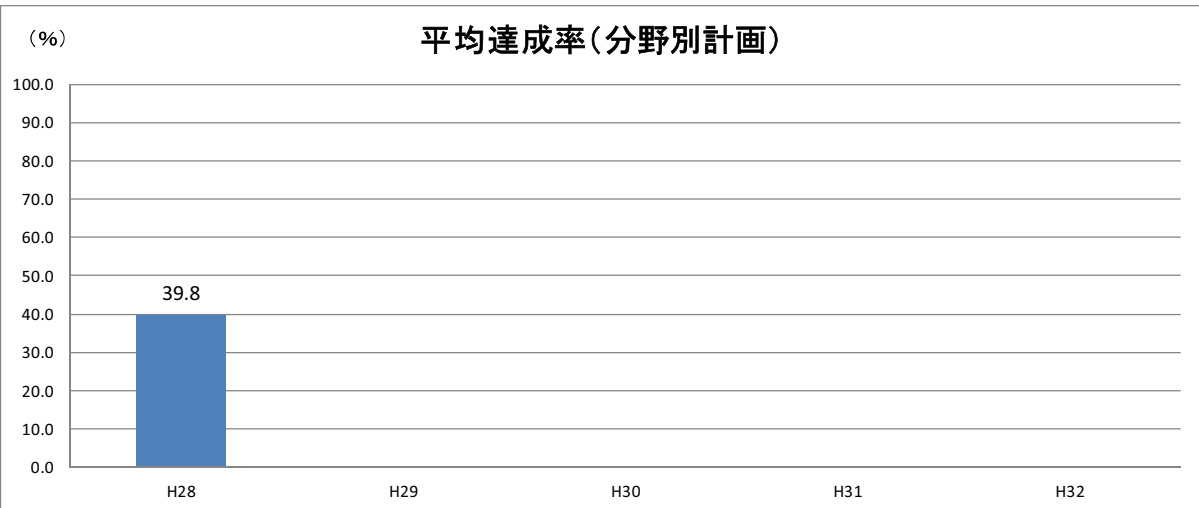
分野別計画については、144の指標（目標値）を掲げており、平均達成率は、平成28年度末で39.8%となりました。

達成状況は、「◎：順調に進捗」が31%（45指標）、「○：概ね順調」が56%（80指標）、「△：遅れている」が13%（19指標）となっています。

第4次越谷市総合振興計画 後期基本計画 分野別計画 達成率算出表

平均達成率及び達成状況推移										
全体		大綱1	大綱2	大綱3	大綱4	大綱5	大綱6	◎ 順調に進捗 指標数	○ 概ね順調 指標数	△ 遅れている 指標数
年度	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率			
H28年度	39.8	40.5	46.9	31.8	43.0	42.2	34.6	45	80	19
H29年度	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0
H30年度	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0
H31年度	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0
H32年度	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0

注：全体の達成率は大綱1から大綱6までの全項目（144項目）に対する平均値。



3 まとめ・評価

後期基本計画で新たに定めた重点戦略全体の達成状況については、平成28年度末の平均達成率が42.1%、52指標のうち、達成率が「○：概ね順調」以上となっている指標は、92%（48指標）となっています。

分野別計画全体の達成状況は、平成28年度末の平均達成率が39.8%、144指標のうち、達成率が「○：概ね順調」以上となっている指標は、87%（125指標）となっています。

重点戦略全体と分野別計画全体の進捗状況を比較すると、平成28年度末においては、重点戦略の方が分野別計画より2.3ポイント高い達成率となっています。

全体的には取り組みの効果が現れている指標と達成率が低い指標がありますが、各指標に掲げる目標に向けて、指標と達成率には表れてはいないものの、様々な取組や手法を講じたことで、おおむね取り組みが着実に進捗していると考えられます。

分野別計画において、平成28年度末の平均達成率39.8%を上回った大綱は、大綱1の40.5%、大綱2の46.9%、大綱4の43.0%、大綱5の42.2%となっています。

一方、平均達成率を下回った大綱は、大綱3の31.8%、大綱6の34.6%となっています。

平成28年度は後期基本計画における初年度であるにも関わらず、5ヵ年計画の初年度末の達成率としては重点戦略においても、分野別計画においても高い達成率を示しました。

平成28年度から後期基本計画が始まりましたが、本市の将来像である「水と緑と太陽に恵まれた 人と地域が支える安全・安心・快適都市」の早期実現に向け、社会経済情勢の変化や厳しい財政状況、さらには市民の皆さまのニーズを踏まえ、より効率的で効果的に事業を展開していく必要があります。